

平成24年版

消 防 年 報



赤磐市消防本部

は し が き

当消防本部では、「地域に密着した住民とともに在る消防」を合言葉に全職員一丸となり災害から住民の生命、身体及び財産の保護を目的として日々研鑽を積み重ねています。

今後におきましても、消防力の整備強化を図るとともに職員の資質向上に努め、地域住民の付託に応えるべく努力を続ける所存でございます。

この年報は、平成24年度中（火災・救急及び救助統計等は暦年）における、当消防本部の現勢と業務の概要を収録しました。本年報により当消防本部に対し一層のご理解を賜るとともに、地域の防火防災の一助としていただけるなら幸いに存じます。

平成25年8月



赤磐市消防本部



目 次

◎ 管内概況

1 管内の概況	1
2 管内図及び本部・署所の配置	1
3 赤磐市消防本部の発足とあゆみ	2
4 平成24年度主要行事	7

◎ 消防総務

1 消防庁舎の現況	8
2 組織図	9
3 消防指揮本部	10
4 消防隊編成図	10
5 事務分掌	11
6 歴代消防長・消防署長	15
7 職員配置状況	16
8 消防吏員年齢構成	17
9 消防吏員勤続年数状況	17
10 消防職員の推移	18
11 職員研修状況	19
12 職員の受賞状況	20
13 予算	
(1) 一般会計予算	21
(2) 市総予算との比較	22
(3) 消防費と人口との比較	22

◎ 予 防

1 一般予防	
(1) 防火対象物の現況及び査察状況	23
(2) 防火管理者を必要とする対象物の状況	24
(3) 消防用設備等の点検を要する防火対象物と報告件数	25
(4) 消防用設備等設置届出及び検査状況	26
(5) 火災予防条例に基づく届出状況	27
(6) 広報紙発刊状況	27
(7) 広報活動の状況	28
2 建築同意	
(1) 同意状況及び指導状況	28
3 危険物	
(1) 危険物施設数	29
(2) 貯蔵・取扱数量別危険物施設数	30
(3) 立入検査状況	30
(4) 危険物事務処理状況	31



4	高圧ガス		
(1)	高圧ガス施設数	_____	32
5	煙火の消費許可		
(1)	煙火の消費許可件数	_____	32
6	防火クラブ		
(1)	防火クラブ結成状況	_____	33
(2)	防火クラブ活動状況	_____	33
(3)	消防クラブ受賞状況	_____	34

◎ 警 防

1	消防装備		
(1)	消防ポンプ車等の保有状況	_____	37
(2)	消防ポンプ車等の性能	_____	37
2	通信施設		
(1)	有線通信指令施設	_____	38
(2)	無線通信指令施設	_____	39
(3)	119番取扱状況・テレホンカウチ利用状況	_____	41
(4)	移動体通信受信転送等状況	_____	42
(5)	高速道路専用電話取扱状況	_____	42
(6)	緊急通報システム		
①	設置状況	_____	43
②	受信状況	_____	43
③	協力員の出向状況	_____	43
3	火災統計		
(1)	平成24年中における火災状況	_____	44
(2)	月別火災発生状況	_____	45
(3)	出火原因（発火源・経過・着火物）分類	_____	46
(4)	覚知別出火件数	_____	47
(5)	月別・原因別出火件数	_____	48
(6)	過去5年間の市町別・方面別火災発生件数	_____	48
(7)	前年火災との比較	_____	49
(8)	消防車等出動状況	_____	50
4	水利施設		
(1)	水利状況	_____	51
5	救急統計		
(1)	平成24年中における救急状況	_____	52
(2)	年別救急活動状況	_____	53
(3)	過去5年間における救急活動状況	_____	53
(4)	月別救急活動状況	_____	54
(5)	覚知別救急活動状況	_____	55
(6)	職業別救急搬送状況	_____	55
(7)	年齢別救急搬送状況	_____	55
(8)	収容所要時間別搬送人員	_____	55
(9)	応急処置状況	_____	56

(10) 曜日別出動件数	_____	56
(11) 時間別出場状況	_____	56
(12) 管内・管外別出場件数	_____	57
(13) 住居地別搬送人員	_____	57
6 救急法普及状況	_____	57
7 救助活動状況	_____	57

◎ 消 防 団

1 歴代消防団長	_____	58
2 平成24年度主要行事	_____	58
3 赤磐市消防団組織図	_____	59
4 赤磐市消防団人員・車両配置図	_____	60



管内概況



(岡山農業公園ドイツの森 クローネンベルク)



1 管内の概況

赤磐市は、岡山県の南東部に位置し、東側は和気町、南と西側を岡山市に、そして北側は美咲町・久米南町にそれぞれ接し、人口44,947人（平成25年4月1日現在）総面積209.43km²を有している。

管内の地形は、六甲山に次ぐ瀬戸内の高峰熊山（標高508m）をはじめとする深緑の山々に囲まれ今も豊かな自然が残されています。またその麓を岡山県三大河川のひとつ吉井川が悠然と流れています。

この地域には史跡も多く、往古より両宮山古墳・備前国分寺跡に代表される備前文化の中心地として栄え、熊山遺跡には古代のロマンを求めて今も多くの人が訪れています。

気候風土は、日本の地中海性気候といわれ、1年を通して瀬戸内特有の少雨・温暖な気候です。この気候と肥沃な土壌を生かして平野部では米作、一方丘陵地は桃・ブドウなど果樹栽培が盛んです。

また豊かな自然や文化遺産に恵まれる一方で、交通網の発達により都市的な環境整備も進み、大規模小売店舗も出店しておりますが、人口は緩やかな減少傾向にあります。

赤磐市は「人“いきいき”まち“きらり”」をキャッチフレーズに、活力と個性あふれる、新たなまちづくりを目指しています。

2 管内図及び本部・署所の配置



3 赤磐市消防本部の発足とあゆみ

昭和48年10月	1日	赤磐消防組合設立 (地方自治法第284条による瀬戸・山陽・赤坂・熊山・吉井5町により一部事務組合設立)
昭和49年	2月1日	消防職員7名採用
	3月1日	消防職員9名採用 計16名 救急車(2B型)2台、指令車(トヨタ)1台購入
	4月1日	消防本部・署設置、救急業務開始 消防職員18名採用 計34名
	6月1日	消防業務開始、消防ポンプ車3台町より借用 消防職員1名採用 計35名
	6月30日	無線中継局舎完成
	7月17日	南分駐所庁舎起工式
	8月7日	北分駐所庁舎起工式 消防ポンプ自動車(A2級)3台購入
	10月1日	消防職員1名採用 計36名
	10月15日	無線局開局(基地局4・移動局7)
	10月23日	消防本部・署庁舎起工式
	12月11日	南分駐所庁舎完成
昭和50年	1月13日	消防ポンプ車(A2級)1台寄贈を受ける(みのる産業(株))
	1月23日	北分駐所庁舎完成
	3月20日	消防本部・署庁舎完成、救急指令装置C型設置
	3月24日	消防本部・署庁舎並びに南・北分駐所庁舎落成式挙行 救急車(2B型)1台寄贈を受ける(社)日本損保協会)
	4月1日	消防職員15名採用 計51名
	5月15日	査察車(三菱)1台購入 無線局開局(移動局1)
昭和52年	4月1日	消防職員3名採用 計54名
	8月1日	消防職員1名採用 計55名
	8月25日	化学消防車(2型)1台購入 無線局開局(移動局1)
	11月26日	連絡車(スズキ)1台寄贈を受ける(大和ハウス工業(株))
昭和53年	4月1日	消防職員4名採用 1名退職 計58名
	9月21日	化学消防車(2型)1台購入 無線局開局(移動局1)
	10月1日	消防職員2名採用 計60名
昭和54年	9月18日	消防職員1名退職 計59名
	10月8日	水そう付消防ポンプ車(1・B型)1台購入 無線局開局(移動局1)
昭和55年	3月18日	救急車(2B型)1台寄贈を受ける(社)日本損保協会)
	4月1日	消防長の階級を監とする 分駐所を出張所に改称する

昭和55年	10月28日	無線局開局（移動局1）
	11月19日	指令広報車（トヨタ）1台購入
昭和56年	4月1日	無線局開局（移動局1）
	9月30日	消防職員2名採用 計61名
	11月1日	消防職員1名退職 計60名
昭和57年	4月1日	消防職員1名採用 計61名
	10月1日	消防職員1名採用 計62名
	11月28日	消防職員1名採用 計63名
昭和58年	3月31日	第1回赤磐防火駅伝大会実施
	4月1日	消防職員1名退職 計62名
	9月21日	消防職員1名退職 計61名
	10月1日	消防ポンプ車（A1級）1台寄贈を受ける（社）日本損保協会）
	11月27日	赤磐消防組合発足10周年記念式典
昭和59年	10月21日	第2回赤磐防火駅伝大会実施
	11月24日	予防査察車（ホンダ）1台購入（更新）
昭和60年	1月9日	第3回赤磐防火駅伝大会実施
	1月22日	救助工作車（イズズ）1台購入
	3月31日	無線局開局（移動局1）
	4月1日	救急車（2B型）1台寄贈を受ける（日本自動車工業会）
	4月10日	指揮車（トヨタ）1台購入
	10月30日	消防職員2名採用 計63名
	12月1日	消防職員1名退職 計62名
昭和61年	3月19日	本部・署庁舎増改築
	3月31日	第4回赤磐防火駅伝大会実施
	8月26日	救急車（2B型）1台購入（更新）
	11月3日	消防職員2名退職 計60名
	12月12日	消防職員1名退職 計59名
昭和62年	4月1日	第5回赤磐防火駅伝大会実施
	12月14日	救急車（2B型）1台寄贈を受ける（岡山県共済農業協同組合連合会）
昭和63年	4月1日	消防職員2名採用 計61名
	12月6日	消防ポンプ車（A2級）1台購入（更新）
平成元年	1月31日	消防署に救助隊（2隊）設置
	3月31日	消防ポンプ車（A2級）1台購入（更新）
	4月1日	救助訓練施設用地取得（586㎡）
	5月1日	消防職員1名退職 計60名
	11月28日	消防職員2名採用 計62名
平成2年	3月3日	赤磐消防署組織機構の改革
	4月1日	消防ポンプ車（A2級）1台購入（更新）
	6月5日	消防職員1名退職 計61名
	12月15日	消防職員2名採用 計63名
平成3年	4月1日	連絡車（スズキ）1台寄贈を受ける（大和ハウス工業株）
		救急車（2B型）1台寄贈を受ける（岡山県共済農業協同組合連合会）
		消防職員1名採用 計64名

平成 3年	4月 9日	消防職員1名退職 計63名
	8月10日	消防職員1名退職 計62名
平成 4年	3月27日	救助訓練塔落成式
平成 4年	4月 1日	消防職員2名採用 計64名
	9月16日	消防職員1名採用 計65名
	9月29日	消防職員1名退職 計64名
平成 5年	3月25日	新通信指令システム運用開始 赤磐緊急通報システム「安心しTEL」運用開始
	4月 1日	消防職員4名採用 計68名
	4月18日	赤磐地区防火大会
	8月30日	水そう付消防ポンプ車1台寄贈を受ける(社)日本損保協会)
平成 6年	1月31日	消防ポンプ車(A2級)1台購入(更新)
	3月10日	救急車(2B型)1台寄贈を受ける(安田生命保険会社)
	3月31日	消防職員1名退職 計67名
	4月 1日	山陽町役場より職員1名派遣 計68名 消防職員6名採用 計74名
	6月26日	赤磐消防組合20周年記念式典 20周年記念「消防まつり」
	8月29日	指令車1台(三菱)寄贈を受ける(財)日本消防協会(更新)
	12月 6日	北出張所庁舎増築
平成 7年	1月17日	} 神戸市災害派遣(阪神大震災)
	3月25日	
	3月31日	消防職員1名退職 計73名
	4月 1日	消防職員2名採用 計75名
	5月28日	南出張所用地購入(248.41m ² 用地拡張)
	6月13日	防火広報車(イズ)1台寄贈を受ける(財)日本防火協会)
	7月 6日	予防査察車(ホンダ)1台購入(更新)
	9月 5日	資機材倉庫完成(軽量鉄骨平屋27.66m ²)
	12月15日	救急車(2B型)1台寄贈を受ける(岡山県共済農業協同組合連合会)
平成 8年	3月28日	化学消防車(I型)1台購入(更新)
	3月31日	消防職員1名退職 計74名
	4月 1日	消防職員2名採用 計76名
	8月27日	救急車(2B型)1台寄贈を受ける(岡山県エルピーガス協会)
	12月31日	消防職員1名退職 計75名
平成 9年	2月28日	多目的車(トヨタ)1台購入 無線局開局(移動局1)
	3月31日	山陽町役場へ職員1名帰任 計74名
	4月 1日	消防職員2名採用 計76名
	6月30日	消防職員1名退職 計75名
平成10年	2月17日	高規格救急車(トヨタ)1台購入
	3月31日	指揮車(トヨタ)1台購入
	4月 1日	消防職員1名採用 計76名 高規格救急車運用開始
	10月 1日	消防職員1名採用 計77名

平成10年	1月30日	車庫・消毒室完成（軽量鉄骨平屋70㎡・15.66㎡）
	12月19日	資機材搬送車（三菱）1台購入 無線局開局（移動局1）
平成11年	1月3日	消防職員1名退職 計76名
	4月1日	消防職員1名採用 計77名
平成12年	2月15日	救助工作車（日野）1台購入（更新）
	2月21日	消防ポンプ車（日野）1台購入（更新）
	3月31日	消防職員1名退職 計76名
	4月1日	消防職員2名採用 計78名
	4月3日	消防職員1名退職 計77名
	7月18日	高規格救急車（トヨタ）1台購入
	7月28日	事務連絡車（トヨタ）1台購入
	8月18日	赤磐消防署北出張所新庁舎起工式
	9月18日	事務連絡車（スズキ）1台購入（更新）
	11月21日	消防職員1名退職 計76名
平成13年	3月16日	赤磐消防署北出張所新庁舎業務開始
	3月31日	消防職員1名退職 計75名
	4月1日	消防職員3名採用 計78名
	4月20日	赤磐消防署北出張所新庁舎落成式
平成14年	3月31日	消防職員2名退職 計76名
	4月1日	消防職員2名採用 計78名
平成15年	2月26日	消防ポンプ車（A2級）2台購入（更新）
	3月31日	消防職員3名退職 計75名
	4月1日	消防職員4名採用 計79名
	11月1日	赤磐消防組合設立30周年設立記念式典 （ファイアーフェスタ30開催）
	12月3日	高規格救急車（トヨタ）1台購入
平成16年	2月16日	資機材搬送車（スズキ）1台購入
	2月23日	資機材搬送車（三菱）1台購入
	3月5日	赤磐消防署南出張所新庁舎落成式
	3月10日	〃 業務開始
	3月31日	消防職員2名退職 計77名
	4月1日	消防職員3名採用 計80名
	4月30日	消防職員1名退職 計79名
	6月30日	消防職員1名退職 計78名
	9月28日	人員搬送車（ホンダ）1台購入
	10月28日	指令車（トヨタ）1台購入（更新）
	11月1日	高規格救急車（トヨタ）1台購入
	11月24日	本部庁舎増築完成（9.81㎡）
平成17年	3月7日	組合構成市町の合併に伴い組合規約一部変更
	3月31日	消防職員1名退職 計77名
	4月1日	消防職員2名採用 計79名
	6月30日	消防職員1名退職 計78名

平成18年	3月10日	消防ポンプ車（A2級）1台購入（更新）
	4月1日	消防職員2名採用 計80名
平成19年	1月21日	組合構成市町村の変更に伴い赤磐消防組合解散
		消防職員1名退職 計79名
	1月22日	赤磐市消防本部発足（赤磐市の組織へ編入） （岡山市瀬戸町の業務受託）
	3月31日	赤磐市消防署 東出張所庁舎落成式 赤磐市消防署 南出張所庁舎閉庁（岡山市へ移管） （岡山市瀬戸町の業務受託終了）
		消防職員9名退職 計70名
	4月1日	赤磐市消防署 東出張所業務開始
		消防職員9名採用 計79名
	8月17日	消火・通報訓練指導車（マツダ）1台寄贈を受ける （日本宝くじ協会）
平成20年	1月29日	高規格救急車（トヨタ）1台購入
	3月31日	消防職員2名退職 計77名
	4月1日	消防職員1名採用 計78名
	9月30日	消防職員1名退職 計77名
	10月1日	消防職員1名採用 計78名
平成21年	4月1日	消防職員2名採用 計80名
	6月19日	消防職員1名退職 計79名
平成22年	9月1日	高機能消防通信指令センター運用開始
平成22年	2月1日	防災活動車1台寄贈を受ける（(財)日本消防協会）
平成22年	3月19日	消防ポンプ車（CD-1型）1台購入（更新）
平成23年	4月1日	消防職員5名採用 計84名
平成23年	5月20日	水槽付消防ポンプ車 1台購入（更新）
	5月31日	化学消防ポンプ車 1台購入（更新）
平成23年	3月12日	} 塩釜市・多賀城市災害派遣（東日本大震災）
	3月21日	
平成23年	3月24日	新消防庁舎移転新築用地購入 登記完了（総面積13,673.03㎡）
	3月31日	消防職員7名退職 計77名
	4月1日	消防職員7名採用（新採用5名、再任用2名） 計84名
平成24年	4月12日	消防職員1名退職 計83名
平成24年	3月31日	消防職員5名退職 計78名
平成24年	4月1日	消防職員4名採用（新採用3名、再任用1名） 計82名
平成24年	5月18日	消防職員1名退職 計81名
平成24年	9月12日	新消防庁舎安全祈願祭
平成24年	10月23日	高規格救急自動車積載備品購入（車両は寄贈）（更新）
平成24年	12月27日	指揮車 1台購入（更新）
平成25年	3月31日	消防職員3名退職 計78名（定年2名、再任用1名）

4 平成24年度主要行事

月	日	内 容
4月	13日	岡山県消防職員意見発表会（岡山市）
5月	8日	赤磐市消防救助技術訓練会
	11日	特別点検・部隊訓練
	18日	赤磐市防火協会第1回理事会
	20日	第59回岡山県消防操法訓練大会（岡山県消防学校）
	25日	危険物取扱者試験事前講習会（岡山県農業大学校）
6月	5日	危険物取扱者試験事前講習会（中央公民館）
	7日	第25回消防救助技術岡山県大会（岡山市）
7月	5日	赤磐市少年婦人防火委員会総会
	13日	赤磐市防火協会第2回理事会
	10・27日	消防職員定期健康診断
	18・19日	特別点検・教養研修
8月	3日	少年消防クラブ員体験入校（岡山県消防学校）
	8日	婦人防火クラブリーダー研修会（サッポロワイナリー岡山工場）
	16日	庁舎・設備等定期点検
	30日	昇任試験
	31日	消防職員委員会
9月	4日	危険物取扱者保安講習会（中央公民館）
	16日	消防職員採用試験（一次試験）
	21日	衛生委員会
10月	10日	第23回赤磐市消火技術訓練大会（山陽ふれあい公園）
	16日	危険物取扱者試験事前講習会（中央公民館）
	18日	婦人防火クラブリーダー研修会（岡山県消防学校）
	26日	赤磐市防火協会第3回理事会
	30日	消防職員衛生委員会
	31日	消防職員採用試験（二次試験）
11月	9～15日	秋季火災予防運動
	13日	特別点検・部隊訓練・昇任試験
1月	20日	赤磐市消防出初式
	29・30日	特別点検・教養研修
	23日	消防職員定期健康診断
2月	17日	自治体消防65周年記念岡山大会（岡山市民会館）
	17日	赤磐市防火協会第4回理事会
	22日	赤磐市婦人防火クラブ視察研修（広島総合防災センター）
3月	1～7日	春季火災予防運動
	3日	大規模林野火災対応訓練（佐古地内）
	14日	特別点検・部隊訓練
	15日	赤磐市消防職員意見発表会
	16日	赤磐市防火協会役員会



消 防 総 務

総 務

人 事 教 養

経 理



1 消防庁舎の現況



本部(署)庁舎

庁舎棟

所在地 岡山県赤磐市津崎114番地
建築年月日 平成25年6月28日
構造 鉄筋コンクリート造 3階建
延床面積 3,148.24㎡
敷地面積 9,940.97㎡

訓練塔(主塔)

構造 鉄骨造 6階建
延床面積 288.00㎡

訓練塔(副塔)

構造 鉄骨造 3階建
延床面積 144.00㎡



東出張所

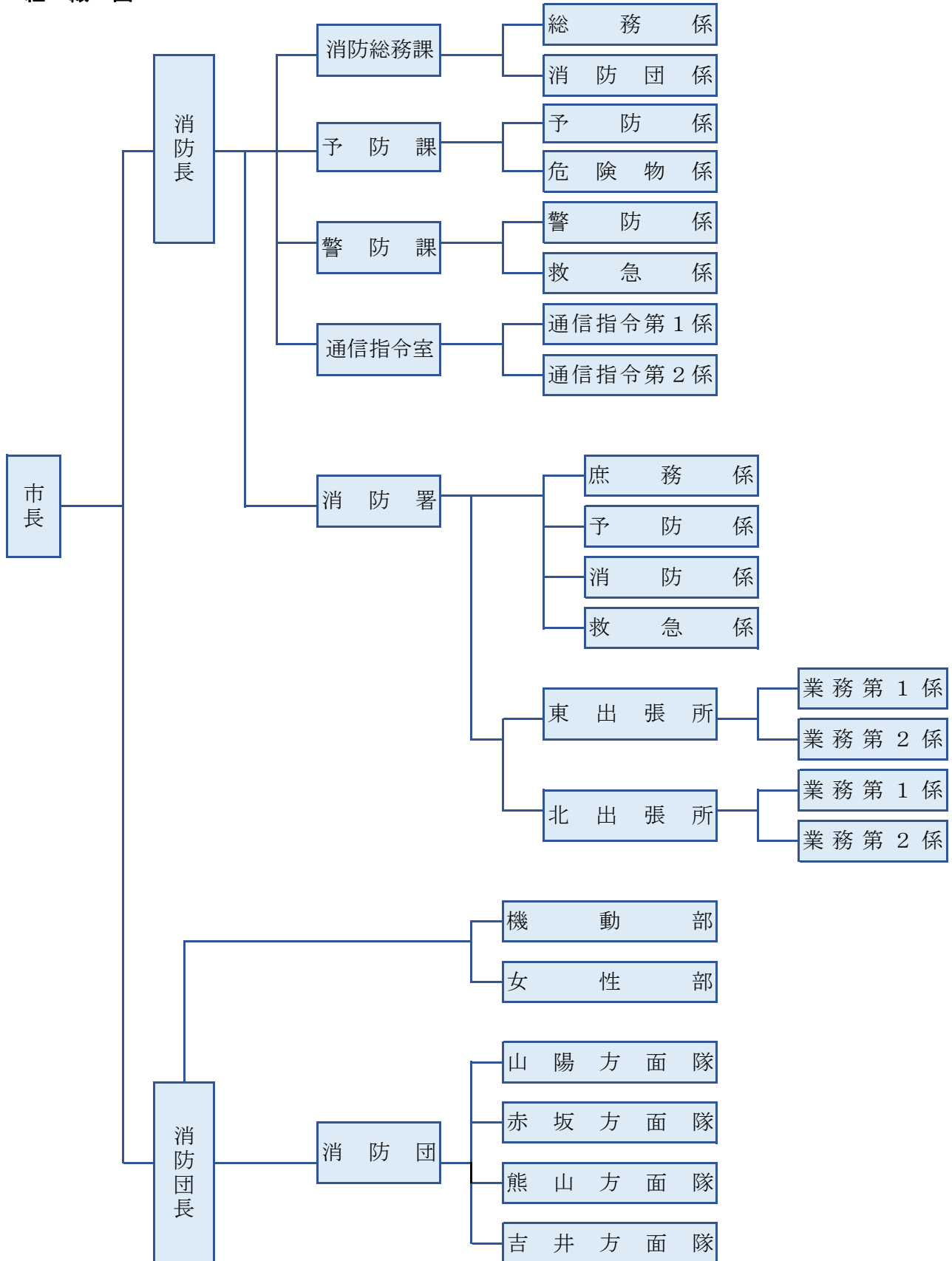
所在地 岡山県赤磐市沢原157番地1
建築年月日 平成19年3月15日
構造 R C造 2階建
延床面積 426.43㎡
敷地面積 1,385㎡



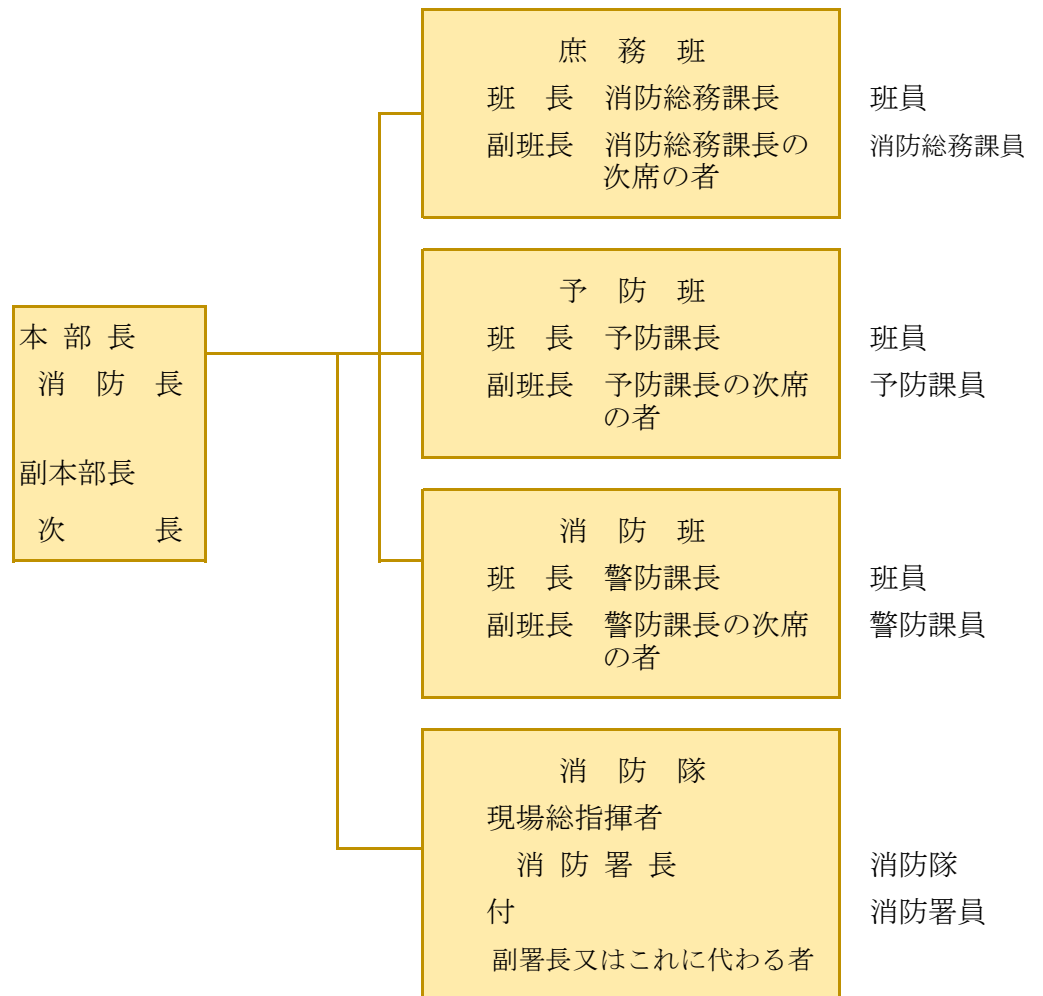
北出張所

所在地 岡山県赤磐市稲蒔374番地1
建築年月日 平成13年2月25日
構造 R C造 2階建
延床面積 420.32㎡
敷地面積 1,734.67㎡

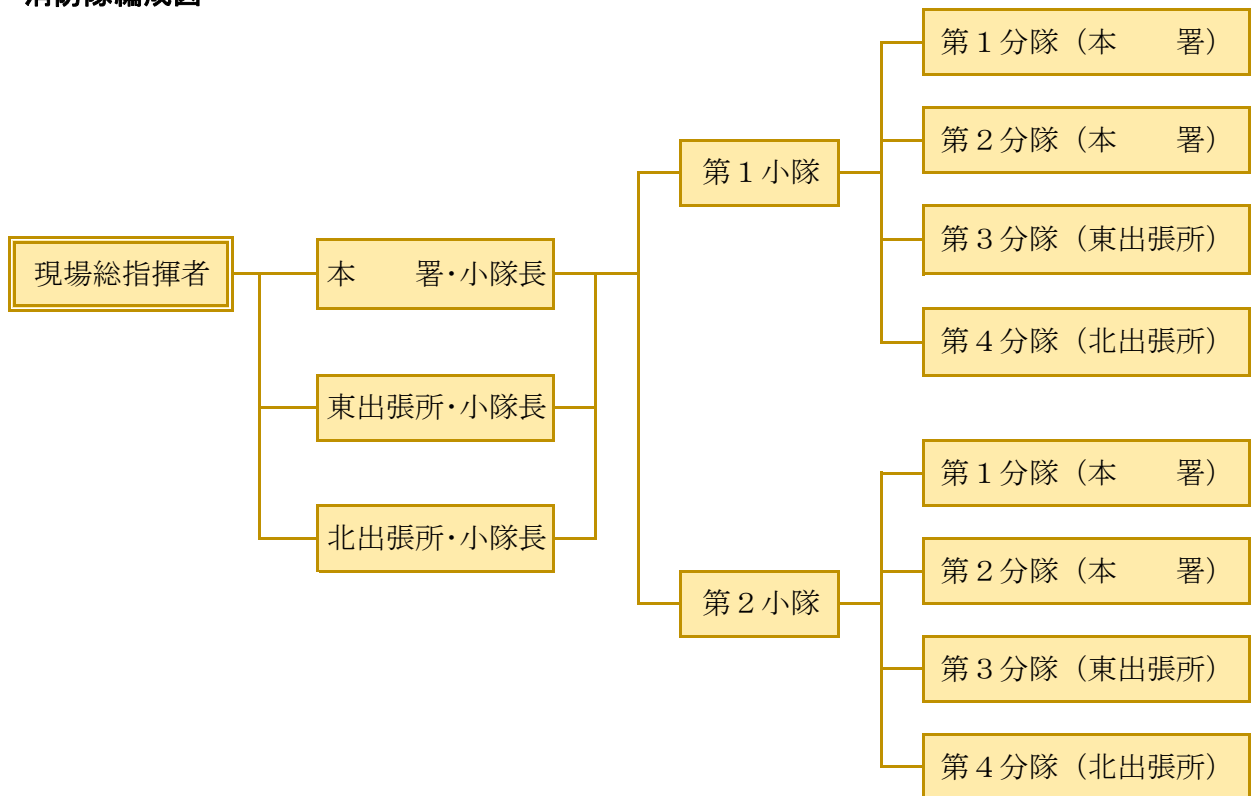
2 組織図



3 消防指揮本部



4 消防隊編成図



5 事務分掌

◎消防本部

消防総務課

総務係

- (1) 公印の管理に関する事。
- (2) 文書の收受、発送及び記録の整理保存に関する事。
- (3) 職員の勤務及び配置に関する事。
- (4) 条例、規則、規程その他例規に関する事。
- (5) 職員の任命、分限、懲戒、服務に関する事。
- (6) 職員の表彰及び賞じゅつ金に関する事。
- (7) 職員の試験及び選考に関する事。
- (8) 職員の福利厚生及び健康管理に関する事。
- (9) 職員の公務災害補償に関する事。
- (10) 職員の研修に関する事。
- (11) 消防用財産の管理、営繕保管に関する事。
- (12) 消防統計事務に関する事。
- (13) 広域消防行政の推進及び連絡調整に関する事。
- (14) 職員の貸与品に関する事。
- (15) 物品の購入及び契約に関する事。
- (16) 予算の編成、執行に関する事。
- (17) 出納管理に関する事。
- (18) 職員の給与に関する事。
- (19) その他課内の他の所掌に属さない事。

消防団係

- (1) 消防団員の任免、服務に関する事。
- (2) 消防団員の表彰及び賞じゅつ金に関する事。
- (3) 消防団員の公務災害補償に関する事。
- (4) 消防団員の貸与品に関する事。
- (5) 消防団の消防機械器具の配置及び整備保全に関する事。
- (6) 消防団の火災防御活動に関する事。
- (7) 消防団の水防活動に関する事。
- (8) 消防団員の訓練及び研修に関する事。
- (9) 消防団員の福利厚生に関する事。
- (10) その他消防団事務に関する事。

予防課

予防係

- (1) 建築の確認申請の同意に関する事。
- (2) 消防用設備等の指導に関する事。
- (3) 消防用設備等の検査に関する事。
- (4) 防火対象物の使用開始に関する事。
- (5) 予防査察に関する事。
- (6) 防火管理に関する事。
- (7) 予防統計に関する事。
- (8) 防火思想の普及（広報）に関する事。

- (9) 外郭団体の育成、指導に関する事。
- (10) 火災予防条例に関する事。
- (11) 防火対象物の火災原因調査に関する事。
- (12) 火気使用制限及び措置命令に関する事。
- (13) 防火対象物の措置命令に関する事。
- (14) その他火災予防に関する事。

危険物係

- (1) 危険物製造所等の許可、認可、承認及び検査に関する事。
- (2) 危険物製造所等の立入検査に関する事。
- (3) 危険物の製造、貯蔵、取扱い及び運搬等の指導取締りに関する事。
- (4) 危険物取扱者に関する事。
- (5) 火災予防条例に関する事。
- (6) 高圧ガスの製造等の許可及び検査並びに届出に関する事。
- (7) 高圧ガスの製造等の保安検査に関する事。
- (8) 高圧ガスの輸入検査に関する事。
- (9) 液化石油ガスの充てんの許可及び検査に関する事。
- (10) 液化石油ガスの設備工事の届出に関する事。
- (11) 高圧ガス・液化石油ガス施設等の立入検査に関する事。
- (12) 高圧ガス・液化石油ガスの保安に関する事。
- (13) 煙火に関する火薬類の消費許可等に関する事。
- (14) 煙火の消費に関する事。
- (15) 危険物等の事故災害調査に関する事。
- (16) 危険物等の消防手数料に関する事。
- (17) 危険物等の統計に関する事。
- (18) 危険物等の措置命令に関する事。
- (19) 防火思想の普及（広報）に関する事。
- (20) 外郭団体の育成、指導に関する事。
- (21) その他火災予防に関する事。

警防課

警防係

- (1) 火災現場の指揮統制及び消防活動に関する事。
- (2) 消防地水利に関する事。
- (3) 消防機械器具の検査及び整備保全に関する事。
- (4) 水防計画及び水防活動に関する事。
- (5) 車両の配置に関する事。
- (6) 消防訓練に関する事。
- (7) 機関技術員の養成に関する事。
- (8) 消防活動に関する事。
- (9) 火災統計に関する事。
- (10) り災証明に関する事。
- (11) 火災原因調査及び火災損害調査に関する事。
- (12) 開発許可にともなう指導に関する事。

- (13) 救助活動に関する事。
- (14) 救助統計に関する事。
- (15) 救助訓練に関する事。
- (16) 空気充填庫に関する事。
- (17) 救助資機材の整備に関する事。
- (18) その他消防、救助に関する事。

救 急 係

- (1) 救急活動に関する事。
- (2) 救急統計に関する事。
- (3) 普及啓発活動に関する事。
- (4) 救急訓練に関する事。
- (5) 救急搬送証明に関する事。
- (6) 救急救命士養成に関する事。
- (7) 救急業務計画に関する事。
- (8) 救急隊員の選任に関する事。
- (9) 救急資器材の整備に関する事。
- (10) その他救急に関する事。

通信指令室

通信指令第1係 通信指令第2係

- (1) 水火災、救急の出動に関する事。
- (2) 消防用通信施設の運用、整備、保全に関する事。
- (3) 通信技術者の指導養成に関する事。
- (4) 火災警報及び気象に関する事。
- (5) 消防通信の統計に関する事。
- (6) 予防情報の受発に関する事。
- (7) 職員の非番招集に関する事。
- (8) 消防団員の出動要請を行う通報連絡に関する事。
- (9) その他通信に関する事。

◎消防署

庶 務 係

- (1) 公印の管理に関する事。
- (2) 署員の配置及び服務に関する事。
- (3) 署員の教養及び訓練に関する事。
- (4) 文書の收受、発送、記録の整理保存に関する事。
- (5) 署員の非番招集に関する事。
- (6) 署員の福利厚生に関する事。
- (7) 消防用財産の維持保全、備品の管理に関する事。
- (8) 署員の諸願書類の処理に関する事。
- (9) 消防機械器具の保守及び点検に関する事。
- (10) 消防機械器具の燃料に関する事。
- (11) その他消防署の他の係に属さない事。

予 防 係

- (1) 火災予防の普及に関する事。
- (2) 火災とまぎらわしい煙等を発するおそれのある行為等の指導に関する事。
- (3) 水火災及び危険物の災害時の原因と損害に関する事。
- (4) 担当査察に関する事。
- (5) その他火災予防に関する事。

消 防 係

- (1) 火災警戒区域の設定に関する事。
- (2) 水火災の防御に関する事。
- (3) 消防地水利に関する事。
- (4) 消防・救助訓練に関する事。
- (5) 消防対象物の強制執行に関する事。
- (6) 消防警戒区域の設定に関する事。
- (7) 消防用通信施設の運用整備保全に関する事。
- (8) 救助活動に関する事。
- (9) 救助の教養訓練に関する事。
- (10) 救助訓練の安全管理に関する事。
- (11) 救助資器材の保守、管理に関する事。
- (12) 訓練塔の救助備品の保守、管理に関する事。
- (13) その他消防、救助に関する事。

救 急 係

- (1) 救急活動に関する事。
- (2) 救急の普及業務に関する事。
- (3) 救急の教養訓練に関する事。
- (4) 救急訓練の安全管理に関する事。
- (5) 救急業務に係る安全管理に関する事。
- (6) 救急の消耗品の管理に関する事。
- (7) 救急資器材の保守、管理に関する事。
- (8) その他救急に関する事。

出張所

業務第1係 業務第2係

- (1) 出張所の庶務に関する事。
- (2) 消防・救急活動に関する事。
- (3) 庁舎等の管理に関する事。
- (4) 備品、資器材等の管理に関する事。
- (5) 火災予防条例第55条に規定する届出の受理に関する事。



6 歴代消防長・消防署長

(1) 消防長 赤磐消防組合

歴代	氏名	在職年数	在職期間
初代	守本 斌	4年0月	S 49. 4. 1 ~ S 53. 3. 31
2代	岡崎 憲平	5年0月	S 53. 4. 1 ~ S 58. 3. 31
3代	則武 明	6年0月	S 58. 4. 1 ~ H 1. 3. 31
4代	藤原 孝成	5年0月	H 1. 4. 1 ~ H 6. 3. 31
5代	齊藤 安彦	3年0月	H 6. 4. 1 ~ H 9. 3. 31
6代	岡崎 彰文	7年0月	H 9. 4. 1 ~ H 16. 3. 31
7代	塩見 和明	2年10月	H 16. 4. 1 ~ H 19. 1. 21

赤磐市消防本部

初代	塩見 和明	1年2月	H 19. 1. 22 ~ H 20. 3. 31
2代	上村 博文	3年0月	H 20. 4. 1 ~ H 23. 3. 31
3代	小川 弘晃	2年0月	H 23. 4. 1 ~ H 25. 3. 31
4代	木庭 正宏		H 25. 4. 1 ~

(2) 消防署長 赤磐消防組合

歴代	氏名	在職年数	在職期間
初代	岡崎 憲平	4年0月	S 49. 4. 1 ~ S 53. 3. 31
2代	宇野 薫	1年6月	S 53. 4. 1 ~ S 54. 9. 18
3代	岡崎 憲平	3年2月	S 54. 9. 19 ~ S 57. 11. 30
4代	則武 明	3年4月	S 57. 12. 1 ~ S 61. 3. 31
5代	山本 博昭	3年0月	S 61. 4. 1 ~ H 1. 3. 31
6代	岡崎 彰文	5年0月	H 1. 4. 1 ~ H 6. 3. 31
7代	大石 恵一	2年0月	H 6. 4. 1 ~ H 8. 3. 31
8代	遠藤 雅晴	1年3月	H 8. 4. 1 ~ H 9. 6. 30
9代	塩見 和明	6年9月	H 9. 7. 1 ~ H 16. 3. 31
10代	伊永 高明	2年10月	H 16. 4. 1 ~ H 19. 1. 21

赤磐市消防署

初代	藤友 文男	4年2月	H 19. 1. 22 ~ H 23. 3. 31
2代	平尾 彰		H 23. 4. 1 ~

7 職員配置状況

(平成25年4月1日現在)

階級別 本部署別	総 数	消 防 吏 員							一 般 事 務 職 員
		消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	内 用 再 職 任 員	
定 員	85								
実 員	84	1	10	21	16	1	34	1	1
消 防 本 部	28 (27)	1	7 (4)	5 (8)	3 (3)		11 (11)	1	1 (1)
消 防 長	1	1							
次 長									
消 防 総 務 課	課 長	1		1					
	参 事								
	課 長 補 佐	2		1					1
	主 幹	1			1				
	総 務 係	6(1)			1			5	(1)
	消 防 団 係	1(3)			(2)			1(1)	
	付								
予 防 課	課 長	1		1					
	課 長 補 佐	1		1					
	主 幹								
	予 防 係	1(1)		(1)			1		
危 険 物 係	2(1)		(1)		1		1		
警 防 課	課 長	1		1					
	課 長 補 佐	1		1					
	主 幹	1			1				
	警 防 係	1(3)			(2)	(1)	1		
救 急 係	1(3)			1(1)	(1)		(1)		
通 信 指 令 室	室 長	(1)		(1)					
	副 室 長	1		1					
	主 幹	1			1				
	通 信 指 令 第 1 係	2(7)		(1)	(1)	1(1)		1(4)	
	通 信 指 令 第 2 係	2(7)			(2)	1		1(5)	1
消 防 署	56 (2)		3	16 (2)	13	1	23		
署 長	1		1						
副 署 長	1		1						
署 長 補 佐	2			2					
庶 務 係	6			3			3		
予 防 係	6			3	1		2		
消 防 係	7(1)			1(1)	1	1	4		
救 急 係	7(1)			1(1)	2		4		
東 出 張 所	所 長	1		1					
	業 務 第 1 係	6			1	2	3		
	業 務 第 2 係	6			1	3	2		
北 出 張 所	所 長	1		1					
	業 務 第 1 係	6			1	3	2		
	業 務 第 2 係	6			2	1	3		

() は兼務数を示す。

8 消防吏員年齢構成

(平成25年4月1日現在)

階級別 年齢別	総 数	消 防 吏 員					
		消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士
総 数	83	1	10	21	16	1	34
18 ～ 21	9						9
22 ～ 25	15						15
26 ～ 30	15				5	1	9
31 ～ 35	4			2	2		
36 ～ 40	15			9	6		
41 ～ 45	7			7			
46 ～ 50	2		1	1			
51 ～ 55	4		3	1			
56 ～ 59	11	1	6	1	3		
60歳以上	1						1
平均年齢	36.2	57.0	55.5	41.3	38.6	27.0	25.3

(再任用含む)

9 消防吏員勤続年数状況

(平成25年4月1日現在)

階級別 勤続年数	総 数	消 防 吏 員					
		消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士
総 数	83	1	10	21	16	1	34
1年未満	5						5
1年以上5年未満	16						16
5年以上10年未満	15				2	1	12
10年以上15年未満	8			2	6		
15年以上20年未満	10			7	3		
20年以上25年未満	10			8	2		
25年以上30年未満	3		1	2			
30年以上	16	1	9	2	3		1
平均勤続年数	15.7	35.0	35.9	21.6	18.6	8.0	2.3

(再任用含む)

10 消防職員の推移

(各年度4月1日現在)

階級別 年度別	計	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	内用 再職 任員	一職 般 事 務 員
昭和 49年	35		1	4		13	5	11		1
50年	51		1	4		13	5	26		2
51年	51		1	4		17	4	23		2
52年	54		1	4		18	6	23		2
53年	58		1	3	6	12	9	25		2
54年	60		1	3	6	12	9	27		2
55年	59	1		2	7	11	9	27		2
56年	61	1	2		8	10	9	29		2
57年	62	1	1	2	7	10	9	30		2
58年	61	1	1	2	8	12	10	25		2
59年	61	1	1	3	7	12	10	25		2
60年	63	1	1	3	7	12	10	27		2
61年	60	1	2	3	7	11	10	25		1
62年	61	1	2	3	9	11	8	26		1
63年	61	1	2	3	9	11	10	24		1
平成 元年	62	1	2	2	8	14	10	24		1
2年	63	1	2	6	7	13	13	20		1
3年	64	1	2	6	7	18	13	16		1
4年	64	1	3	5	9	18	14	13		1
5年	68	1	3	5	9	20	13	16		1
6年	74	1	4	4	10	22	11	21		1
7年	75	1	3	4	12	23	9	22		1
8年	76	1	2	6	15	20	7	24		1
9年	76	1	1	6	15	19	7	26		1
10年	76	1	2	6	17	19	4	26		1
11年	77	1	2	6	17	19	4	27		1
12年	77	1	2	6	17	19	7	24		1
13年	78	1	2	7	17	21	3	26		1
14年	78	1	2	6	19	22	2	25		1
15年	79	1	2	5	19	25	1	25		1
16年	80	1	1	10	16	24	6	21		1
17年	79	1	2	10	13	29		23		1
18年	80	1	5	7	16	31		19		1
19年	79	1	4	7	14	31		21		1
20年	79		4	7	16	30		20		2
21年	76		4	7	18	28		22		1
22年	84		4	8	22	23		26		1
23年	84		1	10	21	18		33	2	1
24年	82		1	10	21	18	1	30	1	1
25年	84		1	10	21	16	1	34	1	1

11 職員研修状況

(平成24年度)

種 別		階 級 別		計	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 士	累 計
消 防 大 学 校	総合 教育	幹 部 科								1
		上 級 幹 部 科								1
	専 科 教 育	警 防 科								3
		救 助 科								2
		救 急 科								1
		予 防 科								1
		危 険 物 科								
火 災 調 査 科										
救 急 救 命 士 養 成 所				1					1	20
岡 山 県 消 防 学 校	初 任 教 育		3						3	88
	幹部 教育	初 級 幹 部 科								51
		上 級 幹 部 科								2
	専 科 教 育	警 防 科	2			2				31
		予 防 科	2					1	1	49
		火 災 調 査 科	2				1	1		37
		救 急 科	3						3	83
救 助 科		2						2	75	
特別 教育	二 次 救 命 処 置 ・ 挿 管 講 習 等	4				3	1		21	

※ (救急科はⅡ課程・標準課程修了者を含む)

12 職員の受賞状況

(平成24年度)

別 階級別	受賞種 計	消防庁長官		岡山県知事		日本消防協会		岡山県消防協会			全国消防長会						
		功 労 章	永 年 勤 続 功 労 章	功 労 章	永 年 勤 続 功 労 章	精 績 章	勤 続 賞	功 労 章	表 彰 章	精 勤 章	永 年 勤 続 功 労 者	表 彰 30 年	永 年 勤 続 功 労 者	表 彰 20 年	永 年 勤 続 功 労 者	支 部 長 表 彰 15 年	特 別 功 労 表 彰
計	7					1			1	1						4	
消防司令長																	
消防司令	2					1			1								
消防司令補	3														3		
消防士長	2									1					1		
消防副士長																	
消防士																	
その他の職員																	



13 予 算

(1) 一般会計予算

歳 出

(単位：千円)

款・項・目	節	平成24年度	平成25年度	増減額
消 防 費		2,023,383	754,041	△ 1,269,342
常備消防費		580,678	591,090	10,412
	給 料	276,204	278,745	2,541
	職 員 手 当	171,783	171,331	△ 452
	共 済 費	76,493	74,262	△ 2,231
	報 償 費	16	16	0
	旅 費	958	1,460	502
	需 用 費	21,587	24,952	3,365
	役 務 費	6,876	5,995	△ 881
	委 託 料	13,187	14,302	1,115
	使用料及び賃借料	2,436	6,624	4,188
	原 材 料 費	40	40	0
	備 品 購 入 費	3,267	2,826	△ 441
	負担金、補助及び交付金	7,345	10,117	2,772
	公 課 費	486	420	△ 66
非常備消防費		73,732	75,022	1,290
	報 酬	23,034	22,974	△ 60
	報 償 費	448	446	△ 2
	旅 費	13,484	13,589	105
	交 際 費	30	30	0
	需 用 費	3,140	4,385	1,245
	役 務 費	5	10	5
	負担金、補助及び交付金	33,591	33,588	△ 3
消防施設費		1,368,973	87,929	△ 1,281,044
	旅 費	127	91	△ 36
	需 用 費	8,658	9,222	564
	役 務 費	1,848	2,161	313
	委 託 料	48,515	369	△ 48,146
	工 事 請 負 費	1,205,870	3,583	△ 1,202,287
	公 有 財 産 購 入 費	1	0	皆減
	備 品 購 入 費	67,484	45,847	△ 21,637
	負担金、補助及び交付金	35,041	25,640	△ 9,401
	公 課 費	1,429	1,016	△ 413

(2) 市総予算との比較

(単位：千円)

年別/区分	市総予算額	消防費予算額	市総予算額と消防費との比
平成25年度	19,778,770	754,041	3.81%

(3) 消防費と人口との比較

(平成25年4月1日現在)

平成25年度 消防費予算額	1世帯当り 平均負担額	人口1人当り 平均負担額	備 考
754,041千円	43,702円	16,776円	世帯数 17,254世帯 人口 44,947人





予 防

一 般 予 防
建 築 同 意
危 険 物
高 圧 ガ ス
煙火の消費許可
防 火 ク ラ ブ



(少年消防クラブ員：放水体験)

1 一般予防

(1) 防火対象物の現況及び査察状況

(平成24年度)

用途別		区分	対象物数	査察件数
1	イ	劇場・映画館	1	
	ロ	公会堂・集会場	28	11
2	イ	キャバレー・ナイトクラブ等		
	ロ	遊技場・ダンスホール	4	
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗等		
	ニ	カラオケボックス等	1	
3	イ	待合料理店の類		
	ロ	飲食店	16	
4		百貨店・マーケット	67	7
5	イ	旅館・ホテル・宿泊所	3	3
	ロ	寄宿舎・共同住宅	45	
6	イ	病院・診療所	24	1
	ロ	重度入所施設	13	16
	ハ	軽度入所施設保育所等	44	16
	ニ	幼稚園	6	
7		小学校・中学校・高等学校	51	
8		図書館・博物館	4	
9	イ	蒸気浴場・特殊浴場		
	ロ	公衆浴場		
10		車両の停車場		
11		神社・寺院・教会	5	
12	イ	工場・作業場	216	21
	ロ	映画スタジオ		
13	イ	車庫・駐車場	9	
	ロ	飛行機等の格納庫		
14		倉庫	99	10
15		前各号に該当しない事業所	139	5
16	イ	特定を含む複合用途対象物	40	7
	ロ	上記以外の複合用途対象物	11	
16の2		地下街		
16の3		準地下街		
17		重要文化財	1	1
18		アーケード		
19		市町村指定の山林		
20		自治省令で定める舟車		
合計			827	98

(2) 防火管理者を必要とする対象物の状況

(平成24年度)

用途別		区分	防火対象物数	防火管理者届出数	消防計画届出数
1	イ	劇場・映画館			
	ロ	公会堂・集会場	20	19	18
2	イ	キャバレー・ナイトクラブ等			
	ロ	遊技場・ダンスホール	2	2	2
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗等			
	ニ	カラオケボックス等	1	1	1
3	イ	待合料理店の類			
	ロ	飲食店	11	8	5
4		百貨店・マーケット	40	31	33
5	イ	旅館・ホテル・宿泊所	3	3	2
	ロ	寄宿舎・共同住宅	4	3	3
6	イ	病院・診療所	5	5	5
	ロ	重度入所施設	11	11	11
	ハ	軽度入所施設保育所等	29	29	29
	ニ	幼稚園	5	5	5
7		小学校・中学校・高等学校	19	18	18
8		図書館・博物館	4	4	4
9	イ	蒸気浴場・特殊浴場			
	ロ	公衆浴場			
10		車両の停車場			
11		神社・寺院・教会	3	2	2
12	イ	工場・作業場	5	5	5
	ロ	映画スタジオ			
13	イ	車庫・駐車場			
	ロ	飛行機等の格納庫			
14		倉庫			
15		前各号に該当しない事業所	15	15	14
16	イ	特定を含む複合用途対象物	36	32	29
	ロ	上記以外の複合用途対象物	28	27	27
16の2		地下街			
16の3		準地下街			
17		重要文化財	1	1	1
合計			242	221	214

(3) 消防用設備等の点検を要する防火対象物と報告件数

(平成24年度)

用途別		区分	1,000㎡以上		1,000㎡未満		合計	
			対象物数	報告件数	対象物数	報告件数	対象物数	報告件数
1	イ	劇場・映画館	1				1	
	ロ	公会堂・集会場	3	3	25	17	28	20
2	イ	キャバレー・ナイトクラブ等						
	ロ	遊技場・ダンスホール	1		3	1	4	1
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗等						
	ニ	カラオケボックス等			1		1	
3	イ	待合料理店の類						
	ロ	飲食店	2		14	2	16	2
4		百貨店・マーケット	23	16	44	18	67	34
5	イ	旅館・ホテル・宿泊所			3	3	3	3
	ロ	寄宿舎・共同住宅	5	3	40	18	45	21
6	イ	病院・診療所	2	2	22	7	24	9
	ロ	重度入所施設	8	5	5	4	13	9
	ハ	軽度入所施設保育所等	6	4	38	21	44	25
	ニ	幼稚園	2	1	4	4	6	5
7		小学校・中学校・高等学校	32	22	19	9	51	31
8		図書館・博物館	2	2	2	1	4	3
9	イ	蒸気浴場・特殊浴場						
	ロ	公衆浴場						
10		車両の停車場						
11		神社・寺院・教会			5	1	5	1
12	イ	工場・作業場	69	44	147	34	216	78
	ロ	映画スタジオ						
13	イ	車庫・駐車場	1		8	5	9	5
	ロ	飛行機等の格納庫						
14		倉庫	16	9	83	41	99	50
15		前各号に該当しない事業所	37	25	102	80	139	105
16	イ	特定を含む複合用途対象物	9	4	31	15	40	19
	ロ	上記以外の複合用途対象物	2	1	9	3	11	4
16の2		地下街						
16の3		準地下街						
17		重要文化財			1	1	1	1
合計			221	141	606	285	827	426

(4) 消防用設備等設置届出及び検査状況

(平成24年度)

用途別		区分	消防用設備等 設置届	消防用設備等 検査
1	イ	劇場・映画館		
	ロ	公会堂・集会場	1	1
2	イ	キャバレー・ナイトクラブ等		
	ロ	遊技場・ダンスホール		
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗等		
	ニ	カラオケボックス等		
3	イ	待合料理店の類		
	ロ	飲食店		
4		百貨店・マーケット	4	2
5	イ	旅館・ホテル・宿泊所		
	ロ	寄宿舍・共同住宅		
6	イ	病院・診療所		
	ロ	重度入所施設	4	4
	ハ	軽度入所施設保育所等	1	
	ニ	幼稚園	5	
7		小学校・中学校・高等学校	15	4
8		図書館・博物館		
9	イ	蒸気浴場・特殊浴場		
	ロ	公衆浴場		
10		車両の停車場		
11		神社・寺院・教会	11	7
12	イ	工場・作業場		
	ロ	映画スタジオ		
13	イ	車庫・駐車場		
	ロ	飛行機等の格納庫		
14		倉庫	5	3
15		前各号に該当しない事業所	6	1
16	イ	特定を含む複合用途対象物		
	ロ	上記以外の複合用途対象物		
16の2		地下街		
16の3		準地下街		
17		重要文化財		
合計			52	22

(5) 火災予防条例に基づく届出状況

(平成24年度)

種 別	件 数
防火対象物使用開始届	24
炉・かまど・ボイラー等設置届	6
発電・変電・蓄電池設備設置届	1
ネオン管灯設備設置届	
水素ガスを充填する気球の設置届	
火災とまぎらわしい煙又は火炎を発するおそれのある行為届	68
煙火打上げ・仕掛け届	
催物の開催届	
水道の断水・減水届	
道路工事・専用届	82
少量危険物貯蔵取扱届	13
指定可燃物貯蔵取扱届	3

(6) 広報紙発刊状況

(平成24年度)

広 報 紙 名	発行回数	発行部数
あかいわの防火	年 2 回	1,000



(7) 広報活動の状況

(平成24年度)

活動内容	区分	実施数	参加者数	消防側実施者数
防火研修会		43	2,158	74
消防訓練		1	30	11
消火訓練		28	330	44
映画・スライドの上映		14	1,075	30
予防巡回広報		38		187
移動防火相談所開設		3		8
署内見学		23	801	156
避難訓練		68	8,208	115
起震車体験		11	542	21
煙体験		9	408	17
合計		238	13,552	663
防火診断		101世帯		

2 建築同意

(1) 同意状況及び指導状況

(平成24年度)

種別	件数
建築同意	56
建築不同意	0
指導無	38
指導有	18

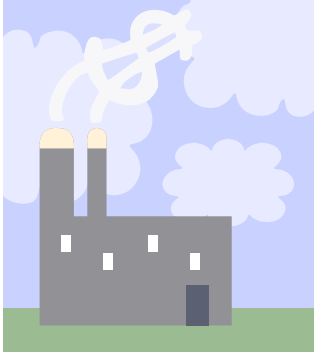


3 危 険 物

(1) 危険物施設数

(平成25年4月1日現在)

区 分		件 数
製 造 所		2
貯 蔵 所	屋 内 貯 蔵 所	24
	屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所	18
	屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所	4
	地 下 タ ン ク 貯 蔵 所	34
	簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所	
	移 動 タ ン ク 貯 蔵 所	14
	屋 外 貯 蔵 所	
	小 計	94
取 扱 所	給 油 取 扱 所	36
	販 売 取 扱 所	
	移 送 取 扱 所	
	一 般 取 扱 所	28
	小 計	64
合 計		160
少 量 危 険 物 貯 蔵 取 扱 所		217
指 定 可 燃 物 貯 蔵 取 扱 所		37



(2) 貯蔵・取扱数量別危険物施設数

(平成25年4月1日現在)

区 分		数量の別							総 数
		5倍以下	5倍を超え10倍以下	10倍を超え50倍以下	50倍を超え100倍以下	100倍を超え150倍以下	150倍を超え200倍以下	200倍を超えるもの	
製 造 所			1	1					2
貯 蔵 所	屋 内 貯 蔵 所	16	4	4					24
	屋外タンク貯蔵所	5	7	2	2	2			18
	屋内タンク貯蔵所	2	2						4
	地下タンク貯蔵所	17	5	10	2				34
	簡易タンク貯蔵所								
	移動タンク貯蔵所	11	1	2					14
	屋 外 貯 蔵 所								
	小 計	51	19	18	4	2			94
取 扱 所	給 油 取 扱 所	5	6	8	3	2	4	8	36
	販 売 取 扱 所								
	移 送 取 扱 所								
	一 般 取 扱 所	11	6	7	3		1		28
	小 計	16	12	15	6	2	5	8	64
計		67	32	34	10	4	5	8	160

(3) 立入検査状況

(平成24年度)

区 分		立入検査延回数	立入検査率 (100%)	施設数
製 造 所				2
貯 蔵 所	屋 内 貯 蔵 所	13	54.2	24
	屋外タンク貯蔵所	7	38.9	18
	屋内タンク貯蔵所	2	50.0	4
	地下タンク貯蔵所	14	41.2	34
	簡易タンク貯蔵所			
	移動タンク貯蔵所	8	57.1	14
	屋 外 貯 蔵 所			
	小 計	44	46.8	94
取 扱 所	給 油 取 扱 所	30	83.3	36
	販 売 取 扱 所			
	移 送 取 扱 所			
	一 般 取 扱 所	7	25.0	28
	小 計	37	57.8	64
計		81	50.6	160

(4) 危険物事務処理状況

① 申請関係

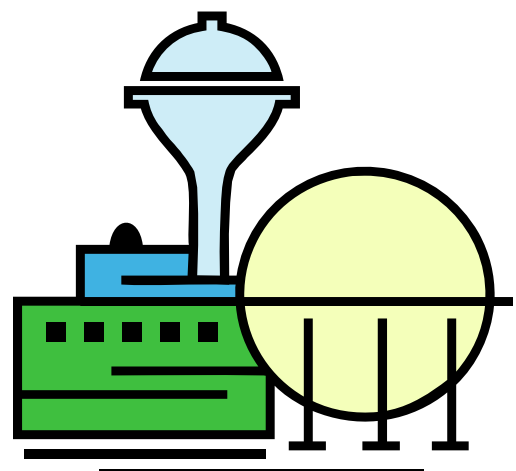
(平成24年度)

種 別		件 数	
許 可	設 置	製 造 所	
		貯 蔵 所	2
		取 扱 所	2
	変 更	製 造 所	
		貯 蔵 所	
		取 扱 所	28
計		32	
完 成 検 査	設 置	製 造 所	
		貯 蔵 所	
		取 扱 所	3
	変 更	製 造 所	
		貯 蔵 所	6
		取 扱 所	19
計		28	
タンク 検 査	水 圧	5	
	水 張		
	計	5	
予防規程認可(変更)申請		5	
仮使用承認申請		26	
仮貯蔵仮取扱承認申請			
完成検査済証再交付申請			
合 計		96	

② 届出関係

(平成24年度)

種 別	件 数
危険物の品名・数量・倍数変更届	9
危険物製造所等譲渡引渡届	
危険物製造所等廃止届	2
危険物保安監督者選解任届	15
危険物取扱責任者選解任届	7
危険物製造所等変更届	17
火気使用工事届	8
液化石油ガス意見書交付	
液化石油ガス通報受理	
液化石油ガス設備工事届	2
移送の経路等に関する書面	3
合 計	63



4 高圧ガス

(1) 高圧ガス施設数

(平成25年4月1日現在)

区 分		件 数
第1種製造者	一 般 則	3
	液 石 則	
	一 般 則 ・ 液 石 則 適 用	
	冷 凍 則	1
	小 計	4
第2種製造者	一 般 則	7
	液 石 則	
	一 般 則 ・ 液 石 則 適 用	
	冷 凍 則	4
	小 計	11
第1種貯蔵所	一 般 則	
	液 石 則	
	一 般 則 ・ 液 石 則 適 用	
	小 計	
第2種貯蔵所	一 般 則	4
	液 石 則	1
	一 般 則 ・ 液 石 則 適 用	
	小 計	5
販 売 所		5
容 器 検 査 書		
そ の 他		
合 計		25

5 煙火の消費許可

(1) 煙火の消費許可件数

(平成24年度)

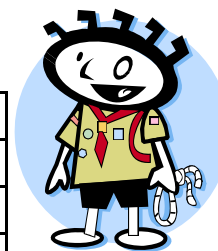
区 分		件 数
煙 火 消 費 許 可		4
立入検査	消 費 場 所 等 事 前 調 査	4
	消 費 基 準 終 了 時 ・ 消 費 中 立 入 検 査	4

6 防火クラブ

(1) 防火クラブ結成状況

(平成25年4月現在)

	ク ラ ブ 数	人 員
幼 年 消 防 ク ラ ブ	21	944
少 年 消 防 ク ラ ブ	12	1,304
婦 人 防 火 ク ラ ブ	12	184



(2) 防火クラブ活動状況

(平成24年度)

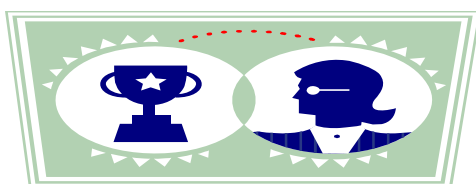
活動内容	幼 年 消 防 ク ラ ブ	少 年 消 防 ク ラ ブ	婦 人 防 火 ク ラ ブ	合 計
消 防 車 写 生 大 会	17	11		28
防 火 パ レ ー ド	1			1
岡 山 県 消 防 学 校 体 験 入 校		7		7
防 火 学 習 会	4		2	6
地 震 体 験	1		1	2
防 火 研 修 会			1	1
救 急 教 室		3		3
防 火 作 文		4		4
防 火 映 画 ・ ビ デ オ	7	1		8
消 火 訓 練	9	3		12
防 火 キ ャ ン ペ ー ン			3	3
少 年 消 防 ク ラ ブ 入 団 式		8		8
消 防 署 見 学	7	9		16
合 計	46	46	7	99

(3) 消防クラブ受賞状況

※ 赤 磬 市：赤磬市少年婦人防火委員会（合併後）
 赤磬地区：赤磬地区少年婦人防火委員会（合併前）
 岡 山 県：岡山県少年婦人防火委員会
 婦 防 協：岡山県婦人防火クラブ連絡協議会

幼年消防クラブ受賞状況

受賞年度	表彰者	表彰種別	受賞者
S. 6 1	赤 磬 地 区	優 良 防 火 ク ラ ブ	山陽桜保育園幼年消防クラブ
S. 6 1	岡 山 県	〃	山陽桜保育園幼年消防クラブ
S. 6 2	赤 磬 地 区	〃	石相保育園幼年消防クラブ
S. 6 3	〃	〃	可真幼稚園幼年消防クラブ
S. 6 3	〃	〃	佐伯北保育所幼年消防クラブ
S. 6 3	岡 山 県	〃	佐伯北保育所幼年消防クラブ
H. 元	〃	〃	軽部保育所幼年消防クラブ
H. 元	〃	柴 田 賞	山陽桜保育園幼年消防クラブ
H. 2	〃	優 良 指 導 者	佐伯北保育所幼年消防クラブ指導者
H. 3	赤 磬 地 区	〃	山陽桜保育園幼年消防クラブ指導者
H. 4	〃	優 良 防 火 ク ラ ブ	さくらが丘保育園幼年消防クラブ
H. 6	〃	〃	さんこう保育園幼年消防クラブ
H. 7	〃	〃	豊田保育園幼年消防クラブ
H. 7	岡 山 県	〃	軽部保育所幼年消防クラブ
H. 8	岡 山 県	優 良 指 導 者	山陽桜保育園幼年消防クラブ指導者
H. 8	〃	柴 田 賞	佐伯北保育所幼年消防クラブ
H. 9	赤 磬 地 区	優 良 指 導 者	桜が丘幼稚園幼年消防クラブ指導員
H. 9	〃	優 良 防 火 ク ラ ブ	仁美幼稚園幼年消防クラブ
H. 9	岡 山 県	優 良 防 火 ク ラ ブ	さくらが丘保育園幼年消防クラブ
H. 10	赤 磬 地 区	優 良 指 導 者	黒本保育所幼年消防クラブ指導者
H. 11	赤 磬 地 区	優 良 防 火 ク ラ ブ	笹岡保育園幼年消防クラブ
H. 11	〃	優 良 指 導 者	さんこう保育園幼年消防クラブ指導者
H. 11	岡 山 県	優 良 防 火 ク ラ ブ	さんこう保育園幼年消防クラブ
H. 12	赤 磬 地 区	〃	桜が丘地域保育センター幼年消防クラブ
H. 12	〃	優 良 指 導 者	いわなし幼稚園幼年消防クラブ指導者
H. 13	赤 磬 地 区	〃	軽部保育所幼年消防クラブ指導者
H. 14	〃	優 良 防 火 ク ラ ブ	ひかり幼稚園幼年消防クラブ
H. 15	〃	〃	桜が丘幼稚園幼年消防クラブ
H. 15	〃	優 良 指 導 者	石相保育園幼年消防クラブ指導者
H. 16	赤 磬 地 区	優 良 防 火 ク ラ ブ	とよた保育園幼年消防クラブ
H. 16	〃	〃	周匝保育所幼年消防クラブ
H. 16	岡 山 県	優 良 指 導 者	山陽桜保育園幼年消防クラブ指導者
H. 17	赤 磬 地 区	優 良 防 火 ク ラ ブ	あすなろ保育園幼年消防クラブ
H. 18	〃	〃	いわなし幼稚園幼年消防クラブ
H. 18	岡 山 県	〃	さくらが丘保育園幼年消防クラブ
H. 19	赤 磬 市	〃	山陽国分寺保育園幼年消防クラブ
H. 20	〃	〃	さくらんぼ保育園幼年消防クラブ
H. 20	岡 山 県	〃	とよた保育園幼年消防クラブ
H. 21	赤 磬 市	〃	黒本保育園幼年消防クラブ
H. 22	〃	〃	仁美保育園幼年消防クラブ
H. 22	岡 山 県	柴 田 賞	あすなろ保育園幼年消防クラブ
H. 22	〃	優 良 防 火 ク ラ ブ	山陽国分寺保育園幼年消防クラブ
H. 23	赤 磬 市	優 良 防 火 ク ラ ブ	山陽北幼稚園幼年消防クラブ
H. 24	赤 磬 市	優 良 防 火 ク ラ ブ	山陽西幼稚園幼年消防クラブ
H. 24	岡 山 県	優 良 防 火 ク ラ ブ	いわなし幼稚園幼年消防クラブ



少年消防クラブ受賞状況

受賞年度	表彰者	表彰種別	受賞者
S. 59	赤磐地区	優良防火クラブ	小野田小学校少年消防クラブ
S. 60	〃	優良指導者	町苅田少年消防クラブ指導者
S. 61	岡山県	〃	町苅田少年消防クラブ指導者
S. 63	赤磐地区	優良防火クラブ	豊田小学校少年消防クラブ
H. 元	〃	〃	町苅田少年消防クラブ
H. 元	〃	優良指導者	磐梨小学校少年消防クラブ指導者
H. 2	岡山県	柴田賞	磐梨小学校少年消防クラブ
H. 4	赤磐地区	優良防火クラブ	仁美小学校少年消防クラブ
H. 5	岡山県	〃	豊田小学校少年消防クラブ
H. 7	赤磐地区	〃	桜が丘小学校少年消防クラブ
H. 8	岡山県	〃	仁美小学校少年消防クラブ
H. 9	赤磐地区	〃	山陽東小学校少年消防クラブ
H. 9	〃	優良指導者	磐梨小学校少年消防クラブ指導者
H. 9	岡山県	優良防火クラブ	桜が丘小学校少年消防クラブ
H. 9	消防庁長官	〃	磐梨小学校少年消防クラブ
H. 10	赤磐地区	〃	城南小学校少年消防クラブ
H. 10	〃	優良指導者	町苅田少年消防クラブ指導者
H. 12	岡山県	優良防火クラブ	城南小学校少年消防クラブ
H. 12	赤磐地区	優良指導者	桜が丘小学校少年消防クラブ指導者
H. 13	〃	〃	豊田小学校少年消防クラブ指導者
H. 14	〃	〃	山陽西小学校少年消防クラブ指導者
H. 14	〃	優良防火クラブ	山陽小学校少年消防クラブ
H. 15	岡山県	〃	山陽小学校少年消防クラブ
H. 16	赤磐地区	〃	山陽北小学校消防クラブ
H. 16	岡山県	〃	山陽西小学校少年消防クラブ
H. 17	赤磐地区	〃	石相小学校少年消防クラブ
H. 17	岡山県	〃	山陽北小学校消防クラブ
H. 19	赤磐市	〃	軽部小学校消防クラブ
H. 19	岡山県	〃	石相小学校少年消防クラブ
H. 20	赤磐市	〃	笹岡小学校少年消防クラブ
H. 20	岡山県	柴田賞	石相小学校少年消防クラブ



婦人防火クラブ・消防隊等受賞状況

受賞年度	表彰者	表彰種別	受賞者
S. 56	岡山県	優良婦人消防隊	布都美第2婦人消防隊
S. 56	〃	〃	是里第1婦人消防隊
S. 60	日本防火協会	〃	是里婦人消防隊
S. 61	赤磐地区	優良指導者	徳富婦人防火クラブ指導者
S. 61	岡山県	優良防火クラブ	下分婦人防火クラブ
S. 63	赤磐地区	〃	穂崎婦人防火クラブ
H. 2	〃	〃	徳富婦人防火クラブ
H. 2	日本防火協会	優良婦人消防隊	熊山町婦人消防隊
H. 3	赤磐地区	優良防火クラブ	ヤヨイ婦人防火クラブ
H. 3	婦防協	〃	穂崎婦人防火クラブ
H. 5	赤磐地区	優良指導者	ヤヨイ婦人防火クラブ指導者
H. 5	婦防協	優良防火クラブ	徳富婦人防火クラブ
H. 5	日本防火協会	優良婦人消防隊	熊山町婦人消防隊
H. 5	〃	優良指導者	熊山町婦人消防隊指導者
H. 6	婦防協	優良防火クラブ	ヤヨイ婦人防火クラブ
H. 8	赤磐地区	〃	惣分婦人防火クラブ
H. 8	〃	〃	穂崎婦人防火クラブ
H. 8	婦防協	〃	町苺田婦人防火クラブ
H. 9	赤磐地区	〃	由津里婦人防火クラブ
H. 9	岡山県	〃	黒本・相坂婦人防火クラブ
H. 10	赤磐地区	〃	佐古婦人防火クラブ
H. 10	〃	優良指導者	ヤヨイ婦人防火クラブ指導者
H. 10	岡山県	優良防火クラブ	惣分婦人防火クラブ
H. 11	赤磐地区	〃	小原婦人防火クラブ
H. 11	〃	優良指導者	是里第1婦人消防隊指導者
H. 12	〃	優良防火クラブ	町苺田婦人防火クラブ
H. 12	〃	優良指導者	黒本・相坂婦人防火クラブ指導者
H. 12	岡山県	優良防火クラブ	穂崎婦人防火クラブ
H. 12	婦防協	〃	佐古婦人防火クラブ
H. 13	赤磐地区	〃	東軽部婦人防火クラブ
H. 13	〃	優良指導者	由津里婦人防火クラブ指導者
H. 13	婦防協	優良防火クラブ	由津里婦人防火クラブ
H. 13	岡山県	〃	ヤヨイ婦人防火クラブ
H. 14	赤磐地区	〃	河原婦人防火クラブ
H. 14	婦防協	〃	東軽部婦人防火クラブ
H. 15	〃	〃	河原婦人防火クラブ
H. 15	赤磐地区	〃	西軽部婦人防火クラブ
H. 16	婦防協	優良婦人消防隊	稲蒔婦人消防隊
H. 17	赤磐地区	優良指導者	ヤヨイ婦人防火クラブ指導者
H. 18	〃	〃	東軽部婦人防火クラブ指導者
H. 19	赤磐市	優良婦人消防隊	「クーちゃん」防火クラブ
H. 20	〃	優良指導者	是里婦人消防隊指導者
H. 20	婦防協	優良防火クラブ	「クーちゃん」防火クラブ
H. 21	赤磐市	優良指導者	ヤヨイ婦人防火クラブ指導者
H. 22	岡山県	優良指導者	是里婦人消防隊指導者
H. 23	赤磐市	優良指導者	下分婦人防火クラブ
H. 24	婦防協	優良指導者	「クーちゃん」防火クラブ指導者
H. 24	赤磐市	優良指導者	「クーちゃん」防火クラブ指導者
H. 24	婦防協	優良指導者	ヤヨイ婦人防火クラブ指導者

警

防

消 防 装 備
通 信 施 設
火 災 統 計
水 利 施 設
救 急 統 計



(新消防庁舎落成イベント：防災ヘリ降下訓練)



1 消防装備

(1) 消防ポンプ自動車等の保有状況

(平成25年4月1日現在)

	指揮車	化学車	タンク車	ポンプ車	救助工作車	資機材搬送車	多目的車	救急車	査察車	広報車	人員搬送車	連絡車	防災活動車	通報訓練車	二輪車	合計
本部	1					1			1	1	1	1	1	1		8
本署	1	1		3	1			3				1			1	11
東出張所			1	1		1		1							1	5
北出張所				1		1	1	1							1	5
合計	2	1	1	5	1	3	1	5	1	1	1	2	1	1	3	29

(2) 消防ポンプ自動車等の性能

(平成25年4月1日現在)

所属	種別	号車名	登録番号	車名	年式	原動機性能		性能	
						気筒数	排気量	種別	乗車定員
東出張所	高規格救急車	1号車	岡山800す73-96	日産	24	6	3498	パラムティック	7
北出張所	高規格救急車	2号車	岡山800す43-23	トヨタ	20	4	2693	ハイメティック	7
本署	高規格救急車	3号車	岡山800す10-63	トヨタ	16	6	3378	ハイメティック	7
本部	指揮車	4号車	岡山800す74-99	トヨタ	24	4	2693	ハイエスワゴン	10
本署	普通ポンプ車	5号車	岡山800す27-39	日野	18	4	4890	デュトロ(A-2)	6
本署	普通ポンプ車	6号車	岡山800さ83-66	日野	15	4	4890	デュトロ(A-2)	6
北出張所	普通ポンプ車	7号車	岡山800さ83-67	日野	15	4	4890	デュトロ(A-2)	6
東出張所	普通ポンプ車	8号車	岡山800す58-54	日野	22	4	4009	デュトロ(A-2)	6
東出張所	タンク車	9号車	岡山800は12-23	日野	22	6	6403	レンジャー(A-2)	6
本署	化学車	10号車	岡山800は12-24	日野	22	6	6403	レンジャー(A-2)	6
北出張所	多目的車	11号車	岡山 88せ 436	トヨタ	9	4	2770	ハイエス	3
本署	高規格救急車	12号車	岡山800さ39-35	トヨタ	12	6	3378	ハイメティック	7
本署	指揮車	13号車	岡山800す 974	トヨタ	16	4	2362	アルファード	5
本署	普通ポンプ車	15号車	岡山800さ30-68	日野	12	4	4899	デュトロ(A-2)	6
本署	救助工作車	16号車	岡山800は 212	日野	12	6	7961	レンジャー	6
東出張所	高規格救急車	17号車	岡山800さ96-39	トヨタ	15	6	3378	ハイメティック	7
本部	資機材搬送車	18号車	岡山800さ 919	三菱	10	4	1997	キャンター	3
本部	連絡車	19号車	岡山500に97-29	トヨタ	12	4	1496	プリウス	5
本部	人員搬送車	20号車	岡山300ひ78-00	ホンダ	16	4	2350	ステップワゴン	8
本部	査察車	21号車	岡山480う80-90	スズキ	18	3	657	エブリ	4
本署	連絡車	22号車	岡山 42え89-70	スズキ	12	3	657	エブリ	4
本部	広報車	24号車	岡山480あ80-69	スズキ	17	3	657	エブリ	4
東出張所	資機材搬送車	25号車	岡山 42す92-68	三菱	16	3	657	ミニキャブ	2
北出張所	資機材搬送車	26号車	岡山 42す88-90	スズキ	16	3	650	キャリー	2
本部	通報訓練指導車	27号車	岡山100す59-58	マツダ	19	4	1998	タイタン	3
本部	防災活動車	28号車	岡山880あ 662	日産	22	3	650	クリッパー	4
本署	原動付二輪車	二輪1号	赤磐市あ37-23	ホンダ	22	1	49	スーパーカブ	1
北出張所	原動付二輪車	二輪2号	赤磐市あ37-25	ホンダ	22	1	49	スーパーカブ	1
東出張所	原動付二輪車	二輪3号	赤磐市あ32-88	ホンダ	21	1	49	スーパーカブ	1

2 通信施設

(1) 有線通信指令施設

(平成25年4月1日現在)

施設名等		施設数	備考
指令装置	高機能消防通信指令センター (自治省I型) NEFASTMX100	119番受付回線	9 NTT固定電話・携帯 (NTTドコモ・ソフトバンクモバイル・KDDI・イーモバイル) ・IP (NTTひかり・KDDI・フュージョン・エネルギア)
		指令回線	3 本署・東出張所・北出張所
		発信専用電話	1 955-2247
		無線回線	2
		庁舎内放送回線	1
	長時間録音装置	1	119番録音用
	指令制御装置	1	
	非常用指令設備	1	
	電源装置	1	
	署所端末装置	3	本署・東出張所・北出張所
	表示盤	2	57インチ液晶
	地図検索装置	2	統合型発信地表示システム
自動出動指定装置	2		
電子交換機	一般加入電話	3	955-2244(代)
	庁舎内専用電話	27	
医療機関専用電話		1	赤磐医師会病院
一般加入電話及びFAX		4	東出張所・北出張所
着信専用電話		4	赤磐市役所及び各支所
FAX装置	電話機内蔵型	1	955-7673
火災情報テレホンガイド		1	956-0119(代) 4回線
Eメール指令装置		1	
メール119装置		1	
高速自動車道専用電話 (指令台収容)		1	山陽自動車道
トンネル警報受信専用回線		3	仁堀・佐古・酌田トンネル
岡山県災害・救急医療情報システム		1	
岡山県防災情報端末装置		1	
災害弱者緊急通報システム		1	
災害弱者用FAXシステム		1	955-9944

(2) 無線通信指令施設

周波数・・・150.31MHz (1W)・150.45MHz (5W・10W)
 153.53MHz (県内共通波)
 150.73MHz・148.75MHz・154.15MHz (全国共通波)
 158.35MHz (防災相互波)
 電波型式・・・F3E



(平成25年4月1日現在)

無線局の種別	設置場所	呼出名称	空中線電力	所属
固定局	本部通信指令室	あかいわしょうぼう	1W	消防本部
基地局		あかいわしょうぼう だいに	10W	消防本部
基地・固定局	高倉中継所	しょうぼうたかくら	1W・5W	消防本部
	東出張所	あかいわひがし	10W	東出張所
	北出張所	あかいわきた	10W	北出張所
基地局	山陽自動車道 笠井山トンネル	あかいわしょうぼう かさいやまとんねる	10W	消防本部
陸上移動局(携帯)	本署	あかいわしき 1	5W	本署
	消防本部	あかいわしき 2	5W	消防本部
		あかいわしき 3	5W	消防本部
		あかいわしき 4	5W	消防本部
		あかいわしき 5	5W	消防本部
	東出張所	あかいわしき 6	5W	東出張所
	北出張所	あかいわしき 7	5W	北出張所
	本署	あかいわしき 8	5W	消防本部
		あかいわしき 9	5W	本署
		あかいわしき 10	5W	本署
		あかいわしき 11	5W	本署
陸上移動局(車載)	救急車(高規格)	あかいわ 1	10W	東出張所(1号車)
		あかいわ 2	10W	北出張所(2号車)
		あかいわ 3	10W	本署(3号車)
	指揮車	あかいわ 4	10W	消防本部(4号車)
	普通ポンプ車	あかいわ 5	10W	本署(5号車)
		あかいわ 6	10W	本署(6号車)
		あかいわ 7	10W	北出張所(7号車)
		あかいわ 8	10W	東出張所(8号車)
	タンク車	あかいわ 9	10W	東出張所(9号車)
	化学車	あかいわ 10	10W	本署(10号車)
	多目的車	あかいわ 11	10W	北出張所(11号車)
	救急車(高規格)	あかいわ 12	10W	本署(12号車)
	指揮車	あかいわ 13	10W	本署(13号車)
陸上移動局(携帯)	消防本部	あかいわ 14	10W	消防本部
陸上移動局(車載)	普通ポンプ車	あかいわ 15	10W	本署(15号車)
	救助工作車	あかいわ 16	10W	本署(16号車)
	救急車(高規格)	あかいわ 17	10W	本署(17号車)
	資機材搬送車	あかいわ 18	10W	消防本部(18号車)

無線局の種別	設置場所	呼出名称	空中線電力	所属
陸上移動局(携帯)	北出張所	あかいわ 101	1W	北出張所
		あかいわ 102	〃	北出張所
	東出張所	あかいわ 103	〃	東出張所
	本署	あかいわ 104	〃	本署
		あかいわ 105	〃	本署
	東出張所	あかいわ 106	〃	東出張所
	本署	あかいわ 107	〃	本署
		あかいわ 108	〃	本署
	東出張所	あかいわ 109	〃	東出張所
	本署	あかいわ 110	〃	本署
		あかいわ 111	〃	本署
		あかいわ 112	〃	本署
	北出張所	あかいわ 113	〃	北出張所
	東出張所	あかいわ 114	〃	東出張所
	本署	あかいわ 115	〃	本署
	北出張所	あかいわ 116	〃	北出張所
	本署	あかいわ 117	〃	本署



(3) 119番取扱状況・テレホンガイド利用状況

(平成24年中)

		種別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	月平均	
有効着信	火災	一般		5	2	1		1		2	1	2	2		16	1.33	
		携帯	1		2	2	2	1		8	1	2	1	2	22	1.83	
		I P				1										1	0.08
	救急	一般	64	52	38	39	58	41	51	48	44	39	46	60	60	580	48.33
		携帯	33	28	23	36	38	33	42	28	24	30	40	29	29	384	32.00
		I P	24	24	17	21	26	24	28	23	23	24	28	36	36	298	24.83
	救助他	一般			1						1					2	0.17
		携帯	1				1	1	2	1				1	1	8	0.67
		I P	1													1	0.08
検索他	一般				1							1			2	0.17	
	携帯	1											1	3	5	0.42	
	I P							2		1		1			4	0.33	
医療情報	病院照会	一般	4	6	6	5	1	9	8	8	4	4	6	3	64	5.33	
		携帯	5	4	5	4	8	1	7	4	2	8	2	1	51	4.25	
		I P	6	3	6	2	9	4	6	2	4	7	4	5	58	4.83	
	収容先問合せ	一般	2			1						1				4	0.33
		携帯	1	1							2					4	0.33
	I P																
その他の着信	悪戯	一般		1	1	1		1	4	1		2		1	12	1.00	
		携帯			1			1				1		1	4	0.33	
		I P		1		1										2	0.17
	間違い	一般	6	5	1	5	4	3	6		3	2	6	6	6	47	3.92
		携帯	5	3	8		3	3	2	5	3	2		5	5	39	3.25
		I P	2		1	3	4	3	1	3	1	2		1	1	21	1.75
	試験	一般	2	2	13	2	4	5	5	1	7	3	8	1	1	53	4.42
		携帯		2												2	0.17
		I P															
	訓練	一般	2	8	2	6	1	1	3	2	1	6	6	12	12	50	4.17
		携帯															
		I P		1			1	1								3	0.25
	無応答	一般			1				1							2	0.17
		携帯	1	1		3		1	1	2				1	1	10	0.83
		I P								1						1	0.08
	問合せ	一般	8	4	4	5	4	5	4	13	11		3	4	4	65	5.42
		携帯	6	7	4	8	2	13	8	12	9	6	3	8	8	86	7.17
		I P	1	4	1		1	3	5	3	6	6	2	5	5	37	3.08
相談	一般	7	2	4	2	2	1	5				1		1	25	2.08	
	携帯	1	2	5	2	2	3	1				1			17	1.42	
	I P	1		1	1		1		2						6	0.50	
その他	一般	8	5	2	3	3	1			3	4	2	3	3	34	2.83	
	携帯	3	3	2	4	1	4	4	3	1	4	1	2	2	32	2.67	
	I P	2	1					1				1			5	0.42	
合計	一般	103	90	75	71	77	68	87	75	75	65	79	91	91	956	79.67	
	携帯	58	51	50	59	57	61	67	65	41	53	49	53	53	664	55.33	
	I P	37	34	26	29	41	38	41	35	34	40	35	47	47	437	36.42	
火災情報案内			104	116	334	488	233	315	240	247	206	182	284	248	2,997	249.75	

※ 119番の取扱については、第2報及び第3報も含む。救助については、救急と重複する。

(4) 移動体通信受信転送等状況

(平成24年中)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
受信	5	4	5	3	4	2	6	4	5	2	3	6	49
転送	6	2	3	3	4	1	3	5	4	2	2	3	38
伝達	1							1	1				3

(5) 高速道路専用電話取扱状況

(平成24年中)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
火災													
救急					2		1	3	1				7
救助	1		1	1									3
その他									2				2

*救助にあつては、救急救助を示す。



(6) 緊急通報システム

① 設置状況

(平成25年4月1日現在)

	男 性	女 性	合 計
赤 磐 市	63	199	262

② 受信状況

(平成24年中)

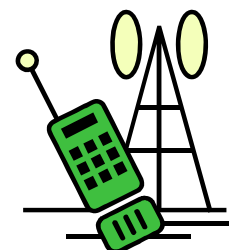
	合 計	火災	救急	誤報	電池切	相談	いたずら	テスト	その他
赤 磐 市	301		18 (18)	89	26	11		157	

() 内の数字は出動件数を示す。

③ 協力員の出向状況

(平成24年中)

	出向合計	第 1 協力員	第 2 協力員	第 3 協力員	市役所職員	そ の 他
火 災						
救 急	1	1				
誤 報	6	3	3			
電池切れ	7	4	3			
合 計	14	8	6			



3 火災統計

(1) 平成24年中における火災状況

① 出火件数	37件
(内訳) 建物火災	12件
林野火災	4件
車両火災	3件
その他の火災	18件
② 焼損棟数	19棟
③ 災世帯数	14世帯
④ 災人員	27人
⑤ 死者	2人
⑥ 負傷者	2人
⑦ 建物の焼損面積	677 m ²
⑧ 林野の焼損面積	52 a
⑨ 損害額	40,794千円
(内訳) 建物火災	39,607千円
林野火災	0千円
車両火災	756千円
その他の火災	431千円



(2) 月別火災発生状況

(平成24年中)

項目 月別	出火件数				焼損棟数				り災世帯				り災人員	焼損面積		損害額(千円)					死傷者						
	計	建物	林野	車両	その他	計	全焼	半焼	部分焼	ぼや	計	全損		半損	小損	建物 ㎡	林野 a	計	建物		林野	車両	その他	計	死者	負傷者	
																			建物	収容物							
1月	4	2			2	2	1		1		1			1	2	52		1,584	203	1,378			3				
2月	2	1			1	1		1		1			1	4	20		1,986	163	1,694			129					
3月	5	1	1	1	2	2		1	1	1			1	3		32	1,220	246	146		584	244	1	1			
4月	6	1	3		2	1		1		1			1	1	2	20	262	25	235			2	1		1		
5月	2	1			1	3	1		1	1	2	1		1	5	116	5,353	747	4,606				1	1			
6月	3	2			1	6	3		3		5	3		2	6	413	27,546	4,009	23,537								
7月																											
8月	5			1	4												220				170	50					
9月	1				1																						
10月	3	1			2	1			1	1			1				4	1					3				
11月	4	2			2	2		1	1		2		1	1	2	74	2,263	155	2,108				1		1		
12月	2	1		1		1			1					1			356	354			2						
計	37	12	4	3	18	19	5	1	9	4	14	4	1	9	24	677	52	40,794	5,903	33,704			756	431	4	2	2

(3) 出火原因(発火源・経過・着火物)分類

(平成24年中)

区 分	発 火 源	件数	経 過	件数	着 火 物	件数
電気による発熱体	電気ストーブ	2	可燃物が動いて火源に触れる	1	布 団	1
			放置する、忘れる	1	雑 誌	1
	電気洗濯機	1	判断線により発熱する	1	そ の 他	1
	屋内配線	1	電線が短絡する	1	電 線 被 類	1
	蛍光灯	1	絶縁劣化による発熱	1	電 線 被 類	1
	蓄電池	1	スパークする	1	ゴ ム 製 品	1
ガス油類を燃料とする道具装置	石油ストーブ	1	考え違いにより使用を誤る	1	石 油 類	1
	石油バーナー	1	機械の調整が適当でない	1	枯 草	1
	ローソク	1	火源が動いて接触する	1	過 去 帳	1
高温の固体	煙 突	1	高温物が触れる	1	鴨 居	1
	ガスバーナーダクト	1	火の粉が散る遠くへ飛び火する	1	土 壌 材	1
火種(それ自体が発火しているもの)	た き 火	7	火源が動いて接触する	6	枯 草	6
			火の粉が散る遠くへ飛び火する	1	積 わ ら	1
	蚊取り線香	1	可燃物が火源の上に転倒落下する	1	ゴ ミ 屑	1
	枯草焼き	1	火源が動いて接触する	1	枯 草	1
	火のついた紙	1	消えたと思いいその場を離れる	1	枯 草	1
	た ば こ	3	不適當なところに捨て置く	1	落 葉	1
			火源が転倒落下する	2	座 布 団	1
	ラ イ タ ー	10	放 火	6	布 団	1
					積 わ ら	1
					可 燃 性 液 体 類	2
紙 屑					1	
火 遊 び	3	火源が動いて接触する	3	落 葉	3	
				枯 草	1	
不 明	不 明	3	放 火 の 疑 い	1	積 わ ら	1
			放 火	1	松 の 葉	1
			不 明	1	不 明	1
合 計		37		37		37

(4) 覚知別出火件数

(平成24年中)

種別 \ 区分	合計	建物	林野	車両	その他
119電話	23	8	5	2	8
加入電話	10	2	2		6
警察電話					
かけつけ通報					
事後聞知	4	3			1
その他					
合計	37	13	7	2	15



(5) 月別・原因別出火件数

(平成24年中)

原因別 \ 月別	計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
電気ストーブ	2					1						1	
電気洗濯機	1			1									
屋内配線	1			1									
蛍光灯	1										1		
蓄電池	1												1
石油ストーブ	1				1								
石油バーナー	1					1							
ローソク	1		1										
煙突	1	1											
ガスバーナーダクト	1												1
たき火	7			1	1				2	1	1	1	
蚊取り線香	1					1							
枯草焼き	1						1						
穂のついた紙	1			1									
たばこ	3				1	1						1	
ライター	10	2	1		3				3	1			
不明	3	1		1								1	
計	37	4	2	5	6	4	1		5	2	2	4	2

(6) 過去5年間の方面別火災発生件数

方面別 \ 年別	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	
赤磐市	山陽方面	12	9	10	9	18
	赤坂方面	3	6	4	7	5
	熊山方面	10	7	6	4	6
	吉井方面	11	9	4	7	8
合計	36	31	24	27	37	



(7) 前年火災との比較

区 分		単位	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	対前年増減
出 火 件 数	計	件	36	31	24	27	37	10
	建 物		14	10	6	6	12	6
	林 野		5	5	4	4	4	0
	車 両			4	1	4	3	△ 1
	その他		17	12	13	13	18	5
焼 損 棟 数	計	棟	22	12	7	10	19	9
	全 損		9	5	3	4	5	1
	半 損		3	1	3	2	1	△ 1
	部分焼		4	4		2	9	7
	ぼ や		6	2	1	2	4	2
建物焼損面積		m ²	1,084	475	528	292	677	385
林野焼損面積		a	21	80	6	23	52	29
死 傷 者	死 者	人	0	1	1	1	2	1
	負 傷 者		1	4	2	2	2	0
り 災 世 帯 数	計	世帯	9	6	4	5	14	9
	全 損		5	1	1	0	4	4
	半 損		0	1	1	1	1	0
	小 損		4	4	2	4	9	5
り 災 人 員		人	26	15	9	13	27	14
損 害 額	計	千円	33,889	28,424	37,395	8,819	40,794	31,975
	建 物		33,823	27,194	37,073	8,000	39,607	31,607
	車 両			554	230	607	756	149
	その他		66	676	92	212	431	219

△はマイナスを表す

(8) 消防車等出動状況

(平成24年中)

出動区分		所属別		消防本部・署		消 防 団	
		種 別	件 数	車 両	人 員	車 両	人 員
火 災 出 動	建 物 火 災	12	34	119	62	305	
	林 野 火 災	4	14	49	21	164	
	車 両 火 災	3	7	29	8	124	
	船 舶 火 災						
	航 空 機 火 災						
	そ の 他 の 火 災	18	42	155	21	198	
	計	37	97	352	112	791	
火 災 以 外 の 出 動	火災危険のあったもの	8	16	56	14	64	
	救助に関するもの						
	水防に関するもの						
	ガス・油漏洩に関するもの	5	6	18			
	誤報・誤認であったもの	23	29	119			
	そ の 他	43	71	190			
	計	79	122	383	14	64	
合 計		116	219	735	126	855	

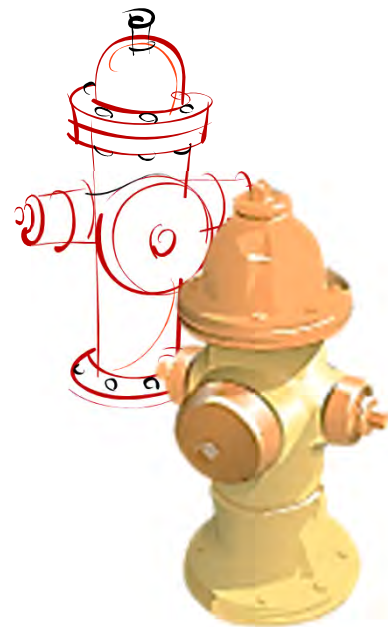


4 水利施設

(1) 水利状況

(平成24年12月31日現在)

水利別		署所別			計
		本 署	東出張所	北出張所	
公設 消火栓	地 下 式	722	324	359	1,405
	地 上 式	36	4	2	42
貯 水 槽	4 0 m ³ 以上	76	93	75	244
	2 0 m ³ 以上	68	10	90	168
貯 水 池		3	1	2	6
プ ー ル		10	4	3	17



5 救急統計

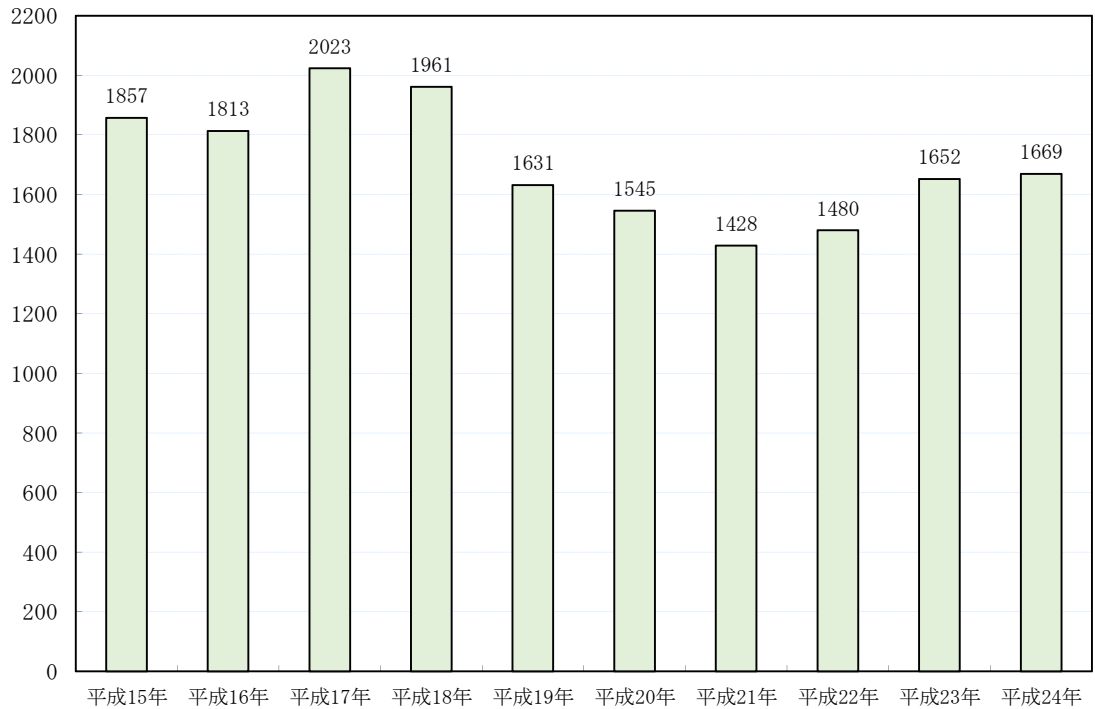
(1) 平成24年中における救急状況

①	事故種別出場件数	1,669件
	(内訳) 急病	1,017件
	交通事故	185件
	一般負傷	250件
	転院搬送	159件
	上記以外	58件
②	傷病者搬送件数	1,530件
③	傷病者搬送人員	1,569人
	(内訳) 男	800人
	女	769人
④	搬送者傷病程度	1,569人
	(内訳) 死亡	40人
	重症	296人
	中等症	563人
	軽症	670人
⑤	出場件数の多い月	12月
⑥	出場件数の多い曜日	土曜日
⑦	出場件数の多い時間	12~13時
⑧	一日平均出場件数	4.6件
⑨	一日平均搬送件数	4.2件



(2) 年別救急活動状況

出動件数



(3) 過去5年間における救急活動状況

区分		年別				
		平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年
出 場 件 数	計	1,545	1,428	1,480	1,652	1,669
	火災		2	1	1	5
	自然災害					1
	水難		1		1	
	交通事故	185	203	175	201	185
	労働災害	26	16	16	22	18
	運動競技	3	8	9	14	10
	一般負傷	214	224	265	284	250
	加害	9	6	4	3	4
	自損行為	21	15	16	18	19
	急病	907	786	822	942	1017
	その他	180	167	172	166	160
傷病患者搬送件数		1,395	1,309	1,371	1,532	1,530
搬送人員		1,420	1,343	1,397	1,558	1,569
一日平均出場件数		4.2	3.9	4.0	4.5	4.6
一日平均搬送人員		3.89	3.68	3.82	4.27	4.30

(4) 月別救急活動状況

(平成24年中)

月別	区分	合計	事 故 種 別										
			火 災	自 然 災 害	水 難	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他
合計	出場件数	1,669	5	1		185	18	10	250	4	19	1,017	160
	搬送件数	1,530	2			150	18	10	231	2	7	951	159
	搬送人員	1,569	2			182	18	10	232	2	7	957	159
1月	出場件数	160				17		2	19		3	106	13
	搬送件数	144				12		2	18		2	97	13
	搬送人員	146				14		2	18		2	97	13
2月	出場件数	125				10	1	1	17		1	83	12
	搬送件数	115				8	1	1	17			76	12
	搬送人員	116				8	1	1	17			77	12
3月	出場件数	112	1			8	2	1	16		1	69	14
	搬送件数	104				6	2	1	15			66	14
	搬送人員	106				7	2	1	16			66	14
4月	出場件数	130	2			19	1		21		1	76	10
	搬送件数	120	1			17	1		20			71	10
	搬送人員	126	1			23	1		20			71	10
5月	出場件数	149	1			15	3	1	28	1	1	88	11
	搬送件数	138				13	3	1	27	1		82	11
	搬送人員	139				13	3	1	27	1		83	11
6月	出場件数	126				14		1	18		2	75	16
	搬送件数	115				11		1	15		1	71	16
	搬送人員	116				12		1	15		1	71	16
7月	出場件数	155		1		13	1	1	21		2	98	18
	搬送件数	138				9	1	1	19		1	89	18
	搬送人員	141				10	1	1	19		1	91	18
8月	出場件数	142				26	2	1	16	2	2	81	12
	搬送件数	133				22	2	1	14	1	2	80	11
	搬送人員	140				27	2	1	14	1	2	82	11
9月	出場件数	129				20	3		20		3	74	9
	搬送件数	119				18	3		18			71	9
	搬送人員	125				24	3		18			71	9
10月	出場件数	126				10	2		26		1	73	14
	搬送件数	117				9	2		24		1	67	14
	搬送人員	119				11	2		24		1	67	14
11月	出場件数	153	1			21	1	2	24			91	13
	搬送件数	145	1			18	1	2	22			88	13
	搬送人員	149	1			22	1	2	22			88	13
12月	出場件数	162				12	2		24	1	2	103	18
	搬送件数	142				7	2		22			93	18
	搬送人員	146				11	2		22			93	18

(5) 覚知別救急活動状況

(平成24年中)

区 分	計	自己覚知	消防専用電話	警察電話	加入電話	かけつけ通報	その他
出場件数	1,669	9	1,348		274	36	2
構成比	100.0	0.5	80.8		16.4	2.2	0.1

(6) 職業別救急搬送状況

(平成24年中)

区 分	計	農林水産	建設業	製造業	新生児・乳幼児	主婦	無職	生徒学生	その他
搬送人員	1,569	33	34	57	60	63	1,052	70	200
構成比	100.0	2.1	2.2	3.6	3.8	4.0	67.0	4.5	12.8

(7) 年齢別救急搬送状況

(平成24年中)

区 分	計	新生児	乳幼児	少年	成人	老人
搬送人員	1,569		63	61	476	969
構成比	100.0		4.0	3.9	30.3	61.8

新生児：生後28日以内

乳幼児：29日以上7才未満

少年：7才以上18才未満

成人：18才以上65才未満

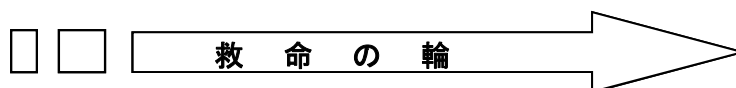
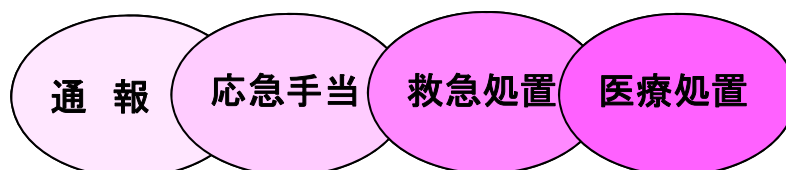
老人：65才以上

(8) 収容所要時間別搬送人員

(平成24年中)

区分 事故種別	計	救急出動から医療機関等に収容するに要した時間別搬送人員						収容平均 所要時間
		10分未満	10分～ 20分未満	20分～ 30分未満	30分～ 60分未満	60分～ 120分未満	120分以上	
急病	957	1	70	276	558	52		36分
交通事故	182		11	47	96	27	1	40分
一般負傷	232	17	72	128	15			37分
上記以外	198		28	67	98	5		32分
計	1,569	18	181	518	767	84	1	

★救命の輪を広げよう★



(9) 応急処置状況

(平成24年中)

区分	搬送人員	処置人員	無処置人員	応急処置件数									
				止血	固定	心肺蘇生	酸素吸入	気道確保	血圧測定	保温	被覆	その他	計
計	1,569	1,565	4	63	132	40	378	71	1,492	1,047	78	2,928	6,229
構成比	100.0	99.7	0.3	1.0	2.1	0.6	6.1	1.1	24.0	16.8	1.3	47.0	100.0

(10) 曜日別出場状況

(平成24年中)

曜日	計	構成比	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
			計	1,669	100.0	5	1		185	18	10	250	4
構成比			0.3	0.1		11.1	1.1	0.6	15.0	0.2	1.1	60.9	9.6
月	239	14.3				21	3		41		4	143	27
火	227	13.6				28	1		45	1	2	120	30
水	224	13.4	2			20	7		34	1	2	136	22
木	230	13.8	3			29		1	28		2	143	24
金	237	14.2				25	4	1	36	1	2	142	26
土	258	15.5		1		35	2	1	32	1	3	166	17
日	254	15.2				27	1	7	34		4	167	14

(11) 時間別出場状況

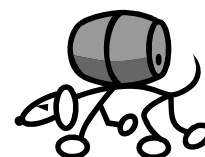
(平成24年中)

時間	0時	2時	4時	6時	8時	10時	12時	14時	16時	18時	20時	22時	合計
	2	4	6	8	10	12	14	16	18	20	22	24	
件数	62	54	61	126	199	211	203	175	174	181	120	103	1,669

(12) 管内・管外別出場件数

(平成24年中)

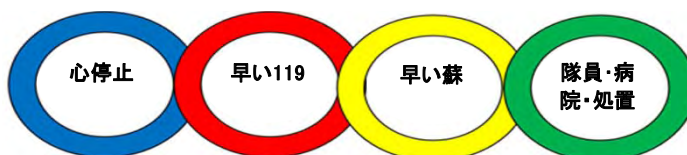
計	管内	管外
1,669	1,656	13
構成比	99.2	0.8



(13) 居住地別搬送人員

(平成24年中)

居住地	管内	管外	その他	計
搬送人員	1,329	240		1,569



救命の連鎖

6 救急法普及状況

(平成24年中)

種別	区分	回数	受講人員	講習内容
普通救命講習		20	147	応急手当の対象者とその重要性、救命に必要な応急手当、その他の応急手当
上級救命講習				
一般救急講習		43	1,507	人工呼吸、心肺蘇生法等

7 救助活動状況

(平成24年中)

区分	事故種別										計
	火災	交通事故	水難事故	風水害等自然災害	機械による事故	建築物等による事故	ガス及び酸欠事故	爆発事故	その他の事故		
救助出場件数	1	20	1	1			1		4	28	
救助人員		9	1	1			1		1	13	
出場人員	13	180	8	8			10		39	258	
出動車両台数	3	54	2	2			3		12	76	



江戸時代中期の町奉行である大岡忠相は、木造家屋の過密地域である町人域の防火体制再編のため、享保3年(1718年)には町火消組合を創設して防火負担の軽減を図り、享保5年(1720年)にはさらに町火消組織を「いろは四十七組(のちに四十八組)」の小組に再編成した。また忠相は、瓦葺屋根や土蔵など防火建築の奨励や火除地の設定、火の見制度の確立などを行う。

町火消は主に、鳶職を中心に形成された。延焼止めの除去消火法が主流だったため消火道具も鳶口や掛矢、鋸と呼ばれるものが主力であった。

この町火消を祖型とし、1870年(明治3年)、東京府に消防局が設置されるとともに町火消が廃止され、消防組が新設された。火消は消防夫として半官半民の身分で採用されることとなった。1875年(明治8年)、警視庁に常設の消防隊ができると、消防組は消防隊とともに、東京府内の消防業務を担った。但し、300諸藩の統治の名残を残す地方では、地方独特の消防制度が形成され、消防組はあくまで東京府内の機構に留まった。

1894年(明治27年)、消防組規則が交付され、消防組が全国で設置され、都道府県の知事に管理が任されることとなった。1939年(昭和14年)、戦争において空襲の危機から国民を救うため、勅令によって警防団令が發布され、消防組は勅令団体としての警防団に改編された。戦後、戦争協力機関とみなされ警防団は廃止されたが、戦後の防災体制強化のため、1947年(昭和22年)勅令として消防団令が發布され、戦前の警防団は消防団として復活することとなった。1948年(昭和23年)、消防組織法が公布され勅令団体としての消防団は地方公共団体に附属する消防機関として規定され、今日における自治体消防のもとでの消防団の仕組みが整った。

消 防 団

組 織 機 構

人 員

車 両



(出初式:一斉放水)

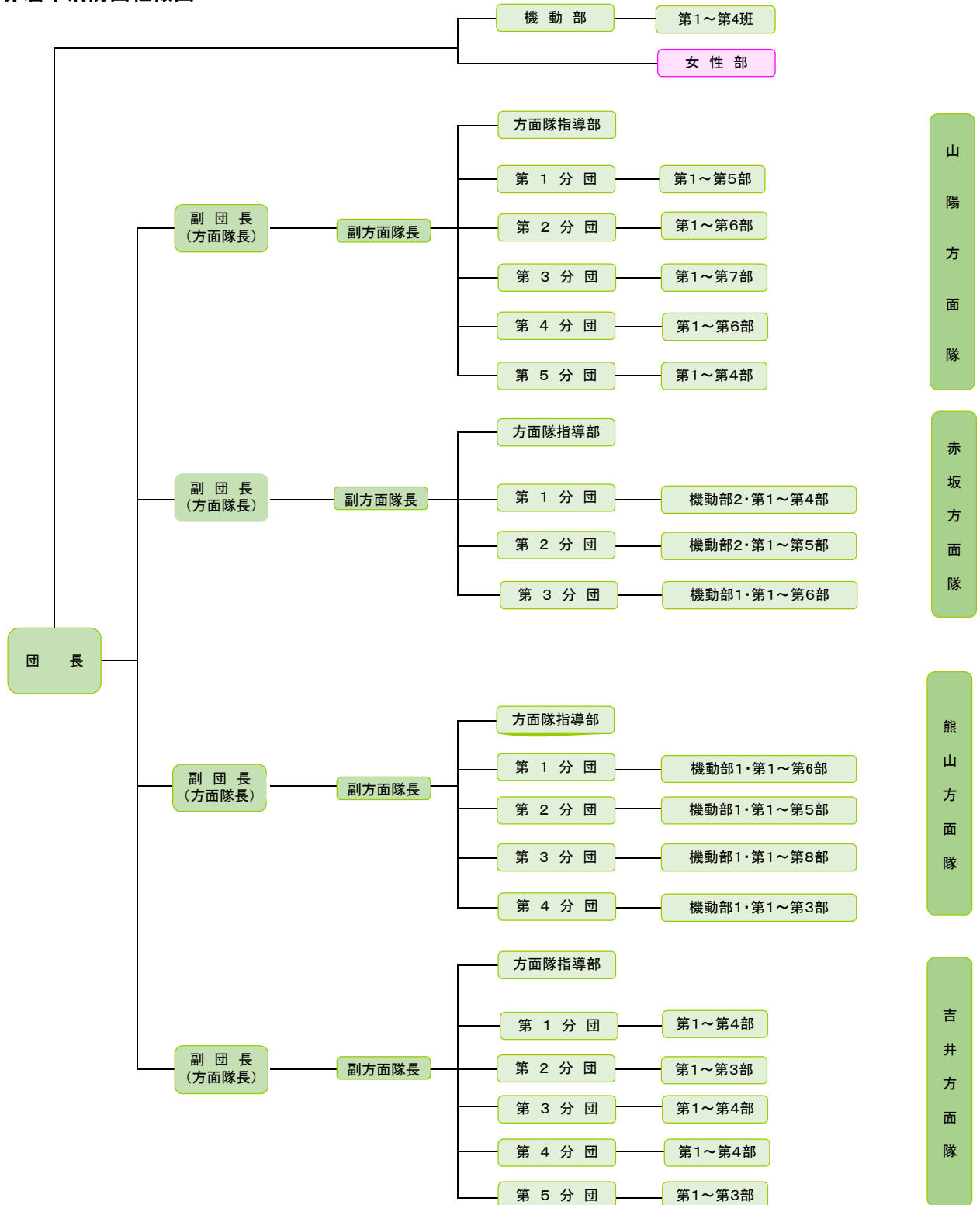
1 歴代消防団長

歴代	氏名	在職年数	在職期間
初代	小西 憲勝	4年1月	H 17. 3. 7 ~ H 21. 3. 31
2代	井上 恭位	2年0月	H 21. 4. 1 ~ H 23. 3. 31
3代	岸本 一郎	2年0月	H 23. 4. 1 ~ H 25. 3. 31
4代	尾上 文博		H 25. 4. 1 ~

2 平成24年度主要行事

月	日	内 容
5月	20日	第59回岡山県消防操法訓練大会（岡山県消防学校）
	27日	旭川水防演習（旭川河川敷）
6月	10日	新入団員研修会（山陽ふれあい公園）
7月	6日	専科教育第35回警防科入校（岡山県消防学校）
8月	1日	中国五県消防関係者大会（鳥取市・とりぎん文化会館）
	11日	赤磐市花火大会警備（千躰地区・水辺の楽校）
	20日	専科教育第103回機関科入校（岡山県消防学校）
11月	18日	赤磐市総合防災訓練（周匝地内・吉井川河川敷）
	25日	岡山県女性・若手消防団員研修会（玉野市・ダイヤモンド瀬戸内マリンホテル）
1月	20日	赤磐市消防出初式（山陽ふれあい公園）
2月	17日	自治体消防65周年記念岡山大会（岡山市民会館）
3月	3日	大規模林野火災対応訓練（佐古地内）
	17日	第8回赤磐市消防団操法訓練大会（赤坂ファミリー公園）

3 赤磐市消防団組織図



階級別定員 1, 146人

階 級	定 員	階 級	定 員
団 長	1人	副 分 団 長 級	57人
副 団 長 (方 面 隊 長)	4人	部 長 級	98人
副 方 面 隊 長	8人	班 長	153人
分 団 長 級	22人	団 員	803人

自動車ポンプ等保有台数
 消防ポンプ自動車 8台
 小型動力ポンプ積載車 80台
 小型動力ポンプ 93台

4 赤磐市消防団 人員・車両配置図

平成25年4月1日現在

